
本編140P
※内20P程度の差分含む
宮田 雫(娘)
宮田 千鶴(母)
飛んで火に入る③
～あの日、ママがアイツを連れてきた～

ある日

ママが
アイツを
連れてきた

飛んで火に入る③


宮田
神主様ぁ
ハイ、
あ～ん♥


……
ふふふっ♪
お口に合うかしら？
神主様
NYAAA!!
モグ
モグ
モグ
ええ！
千鶴さんの
手料理は
最高ですよ


うふふっ
よかった♪
数日前ー
夏休みに
入ってからすぐ


ママが
この男を
この家に連れてきた


君が
雫ちゃんだね
初めまして♪


ママの話では
この男は
位の高い
神様の使いで
私達を
この家に憑いている
良くない「氣」から
守ってくれるとか
宣(のたま)っているらしい
いやあ
千鶴さんに似て
とても美しい
お嬢さんだ♪
あらやだ…
神主様ったら❤


何ソレ!?
絶対ママ
騙されてるじゃん!!
なんで
こんな奴の言うこと
信じちゃってるのよ
ママ！




おっと！
千鶴さん
その辺で
！
あら？
雫ちゃんが
見てますよw
うふふ♪
気にしないで
いっぱい
食べてね
雫ちゃん♪
……
…どうし
ちゃったのよ
ママ…？
いやいやw
気になっちゃう
でしょw
ママのそんな姿…
天国にいるパパが
見たら…
……っ
ごちそう
さまっ!!





ママの洗脳を
解いて
絶対にすぐ
追い出して
やるんだから!!

…もう…
あの子ったら…

ははははっ

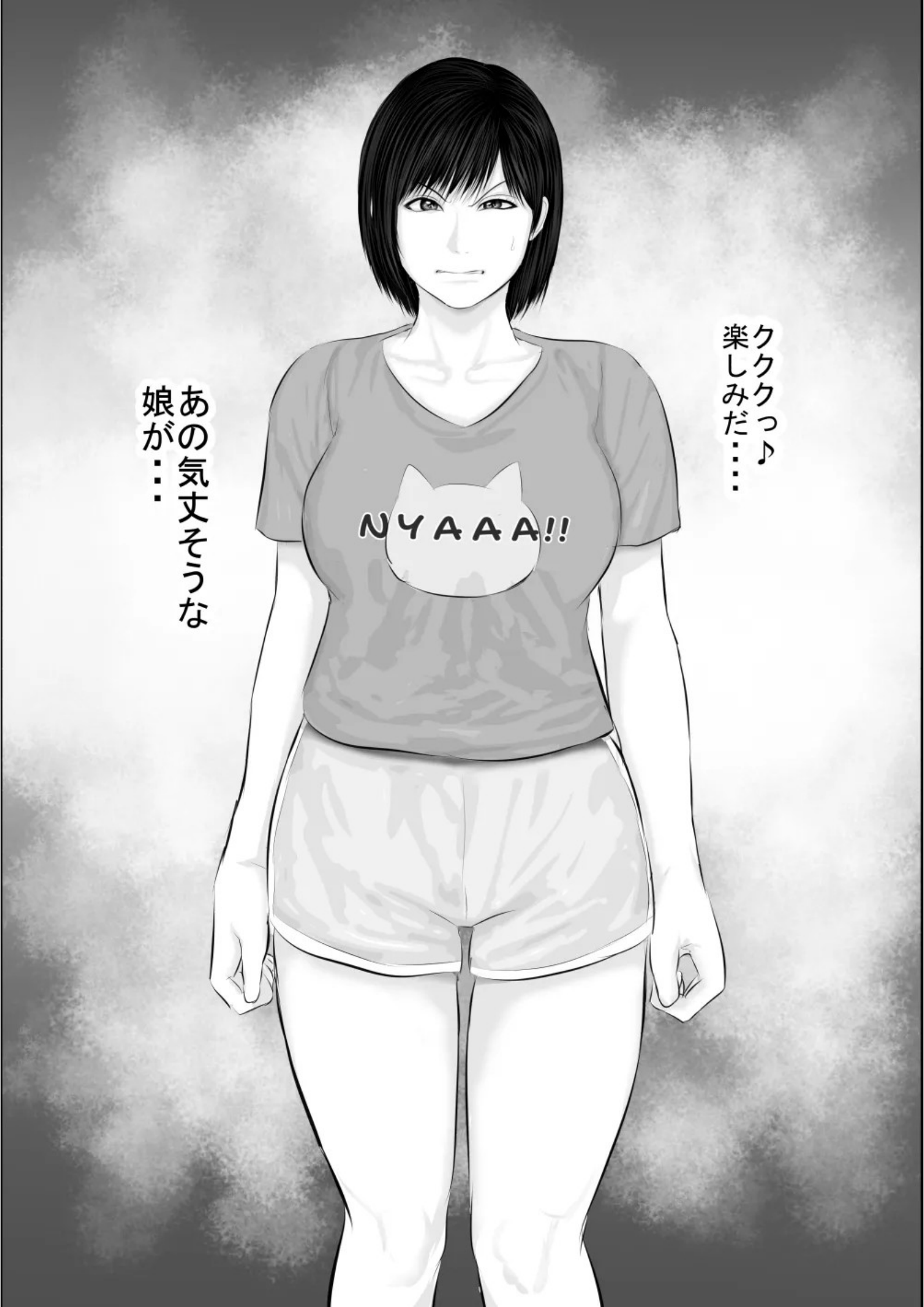
無理も
ありませんよ

まあ徐々に
行きましょう

しかし
まあ

さすがは
千鶴さんの娘

器量も体も
文句の
つけようがない


ククク っ♪
楽しみだ・・・・
あの気丈そうな
娘が・・・
NYAAA!!



この俺の
手によって…

一体…


どのように
乱れた姿を
曝け出すのか・・・


ククク♪
これは楽しめそうだ♪
神主様




嬉しいですわ
あの子が神主様のお眼鏡にかなったようで
でも…


もう…
ダメですよ
若い子に
ばかり
目を奪われて
いたら


ふふっ
これは
失礼しました
ケチャッ

ご安心を

ビキッ♡

ビキッ♡ビキッ♡

残念ながら
千鶴さんとは
しばしの
お別れですからね

今宵は
名残惜しさが
残らぬよう

存分に
楽しませて
いただきますよ

♡

んっ

んっ

んっ


おおお…
千鶴さん…
んっ
んっ
ジュプッ
ジュポッ
ジュポッ
んっ
んっ
じゅぷっ
じゅぷっ
じゅぷっ


おっ
ほっ
おおおお…
んっ
んっ
ジュポッ
ジュポッ
ジュポッ
んっ
ふふふっ♪
とっても
お上手です
よぉお♪


ふふふっ
千鶴さん
んっんっ
ぢゅぷっ♡
ぢゅるるっ♡
んっ♡
お口での
ご奉仕が
本当に上手に
なられましたねぇ♪
ぢゅぽっ♡
ぢゅぽっ♡


うぁっ♪
ぷぱっ


ええ…
それは
もう…
どなた様かに
たぁあっぷりと
ご教授いただき
ましたから❤


うふふ❤
それじゃあ
次はー
お胸での
ご奉仕を
味わって
いただこうかしら❤
ニチャッ
ええ
お願いします


ぅおっ♥
うふふっ♥
ほっ♪
あらあら♪
神主様ったら♪
むんにゅっ♥
むんにゅっ♥
こぉんなにいっぱいオチンポの先からよだれをお垂らしになってー♥
にゅぷっ
にゅぷっ
にゅぷっ
にゅぷっ
ビクッ♥
おっ♥
うおお…♥


うふふっ♪
おっぱいが気持ち
いいの？
ムニュッ
ムニュッ
ムニュッ
千鶴ママの
デカマシュマロ
パイズリ
やっべ…❤
おっ❤
すげっ
うふふっ
ほらほら
ママのオッパイで
気持ちよく
なりなさい❤


ほらほら
遠慮しなくて
いいのよ坊や❤
もうママの
オッパイの中で
果てちゃい
たいんでしょ？❤
おおおおっ❤


ほらほらっ
我慢しないで
お射しなさい
坊や❤
ママの
大きなオッパイの中で
白いおしっこ
ドピュドピュ
お漏らししちゃい
なさい❤
レロロッ
にゅぽっ
レロロッ
レギュッ
レギュッ
にゅぽっ
おほっ
らめぇ
射りゅ
射りゅ


はぁぁいっ
どっぴゅうぅ〜んっ❤
んほおおおおっ♥
ママあああっ♥
白いおしっこ射りゅうううっ♥

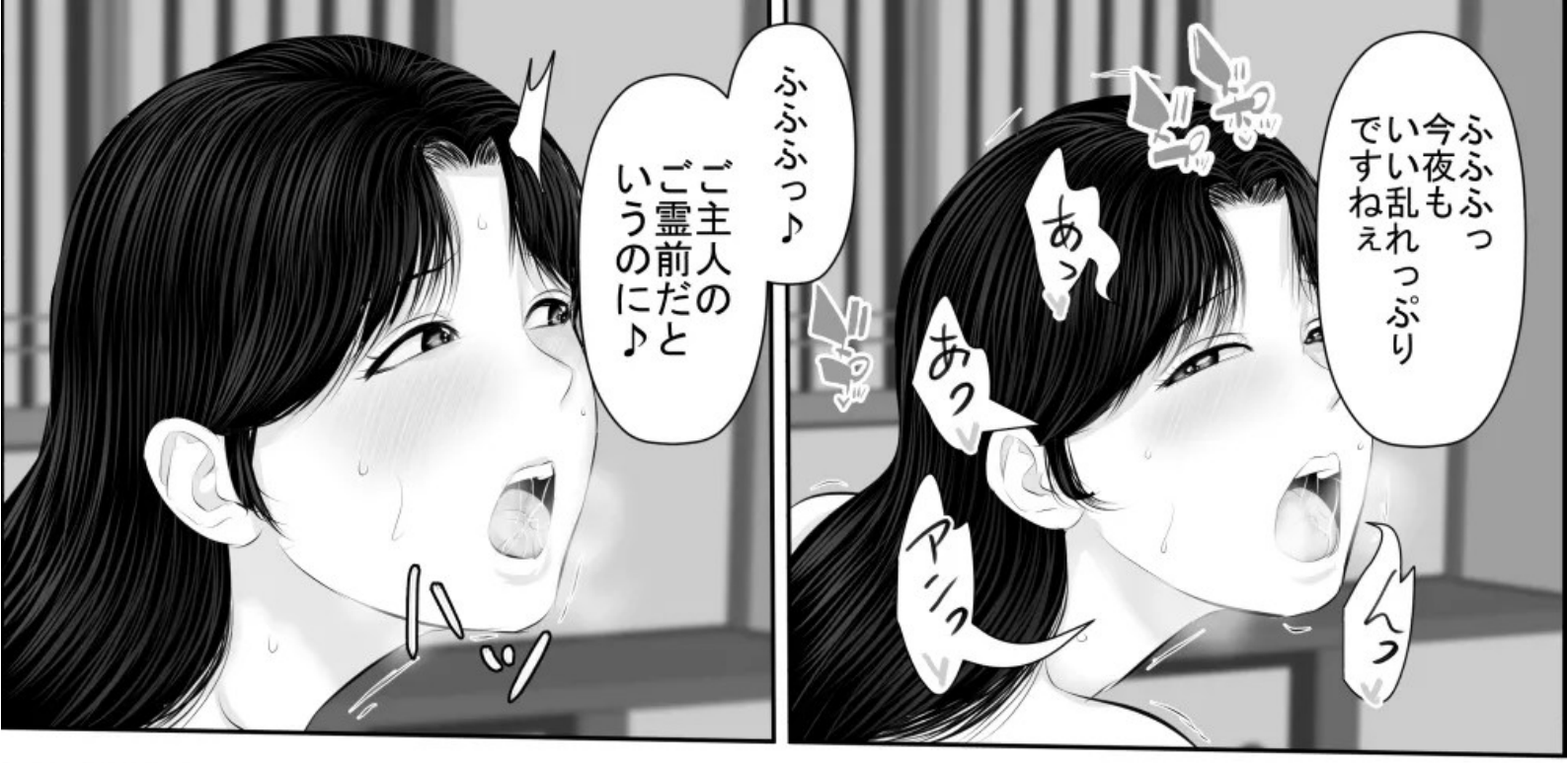

うふふっ♥
い～っぱい
どぴゅどぴゅ
出来ました
ねぇぇ～♥
いい子
いい子♥
ビクッ
ビクッ
ビクッ


ふふふっ
いやあ・・・
先ほどは
してやられ
ましたよ
この私とも
あろう者が
あのような
情けない姿を
さらけ出して
しまうとは・・・


ふふふっ
覚悟して
ください
スリッ♡
スリッ♡
……っ


先ほどの
お返しは
きっちりと
させて
いただきますよ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
さあ…
では…
あ…っ


あぁあンっ
あっ
ンっ
あっ
あぁあっ
あっ
いっ
神主様ぁ
あっ
アンッ
あぐっ
おおおっ
千鶴さんっ
おおおっ！


ふふふっ
今夜も
いい乱れっぷり
ですねぇ
あっ
あっ
ふふふっ♪
ご主人の
ご霊前だと
いうのに♪


……

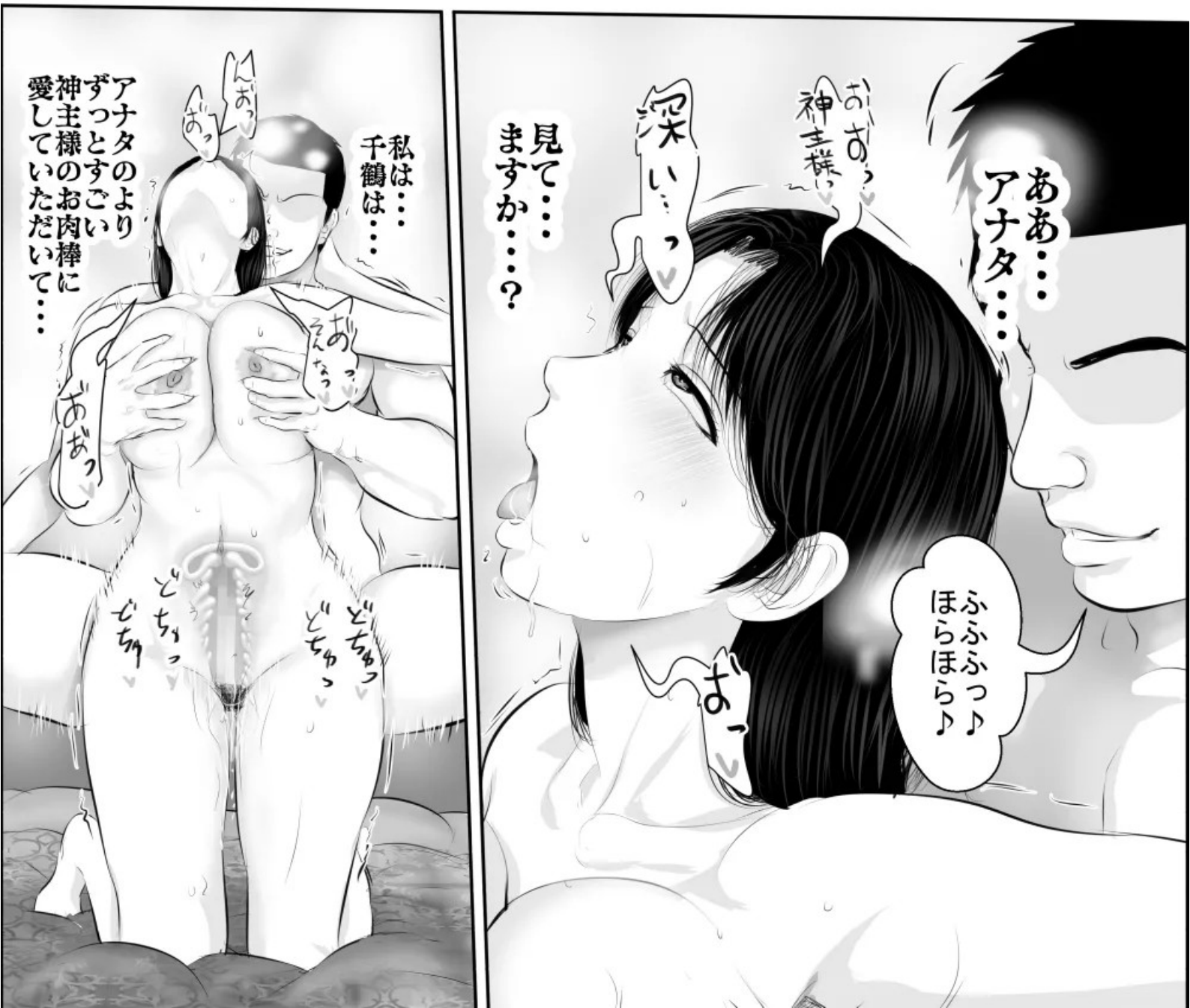

ふふふっ♪
もしかすると
あのご祭壇から
ご主人がこの様子を
ご覧になられているかも
しれませんねぇぇ♪
……
あなた…
……
やだ…
何だか本当に
あの人に見られてる
気がする…


フフフっ♪
どうしました？
ニチャア
ズリ
ズリ
ご遠慮なさることはありません
ビクッ


あぁあぁーんっ
天国のご主人に
貴女の幸せな姿を
見ていただこうでは
ありませんか♪


千鶴さん…
ああ…♡
神主…様…
ご主人も
女盛りの貴女を置いて
天国に旅立たれたことを
さぞかし
悔やんでおられること
でしょう
ですので
亡きご主人の
為にも
おっ♡
ふえっ♡
あへぁ…♡
アナ…タ…♡
しゅごいっ♡
アナタ…♡
ズンッ
ズンッ
ズンッ
ズプッ
貴女が
満たされている姿を
しっかりと
見届けていただか
なくては♪


くくくっ♪
ほぉらほぉらっ♪
ご主人のモノでは
届かなかった所に
届いちゃって
ますよぉぉ♪
んおっ
どちゃっ
おっ
どちゃっ
どちゃっ
ぉぉおっ


ああ…
アナタ…
おおっ
神主様っ
深いっ
見て…
ますか…？
ふふふっ♪
ほらほら♪
ぉっ
私は…
千鶴は…
んおっ
ぉっ
アナタのより
ずっとすごい
神主様のお肉棒に
愛していただいて…
ぉっ
ぉぉっ
どちゃっ
どちゃっ
どちゃっ
どちゃっ


アナタが
生きていた時より
ずっとずっと
幸せですっ♥
くくくっ♪
ほぉら
ほぉらっ♪
あっ
おっ
神様っ
ダメぇ
私…っ
もぉもぅっ
おっ
おぉンッ
フフっ♪
イきたいの
ですか？
良いでしょう
さあぁー


ご主人の前でイっておしまいなさいっ!!
ズッ
ズッ
ヒクン
イグッ
イグッ
イッグッうううっ


ふふふっ♪
い～いイきっぷり
でしたよ千鶴さん
ああ…♥
こんな
満たされるセックス…
アナタは
教えてくれなかった…♥


ああ…
アナタ…
見ていて
くれましたか？
くくくっ♪
これでご主人も
安心して
貴女を私に任せる気に
なったことでしょう♪
この方…
とっても…
おぉ…
神主…様…


スゴいん…
です…♥
♪


ふふふっ
千鶴さん
ん…っ


ご存じかとは
思われますが…

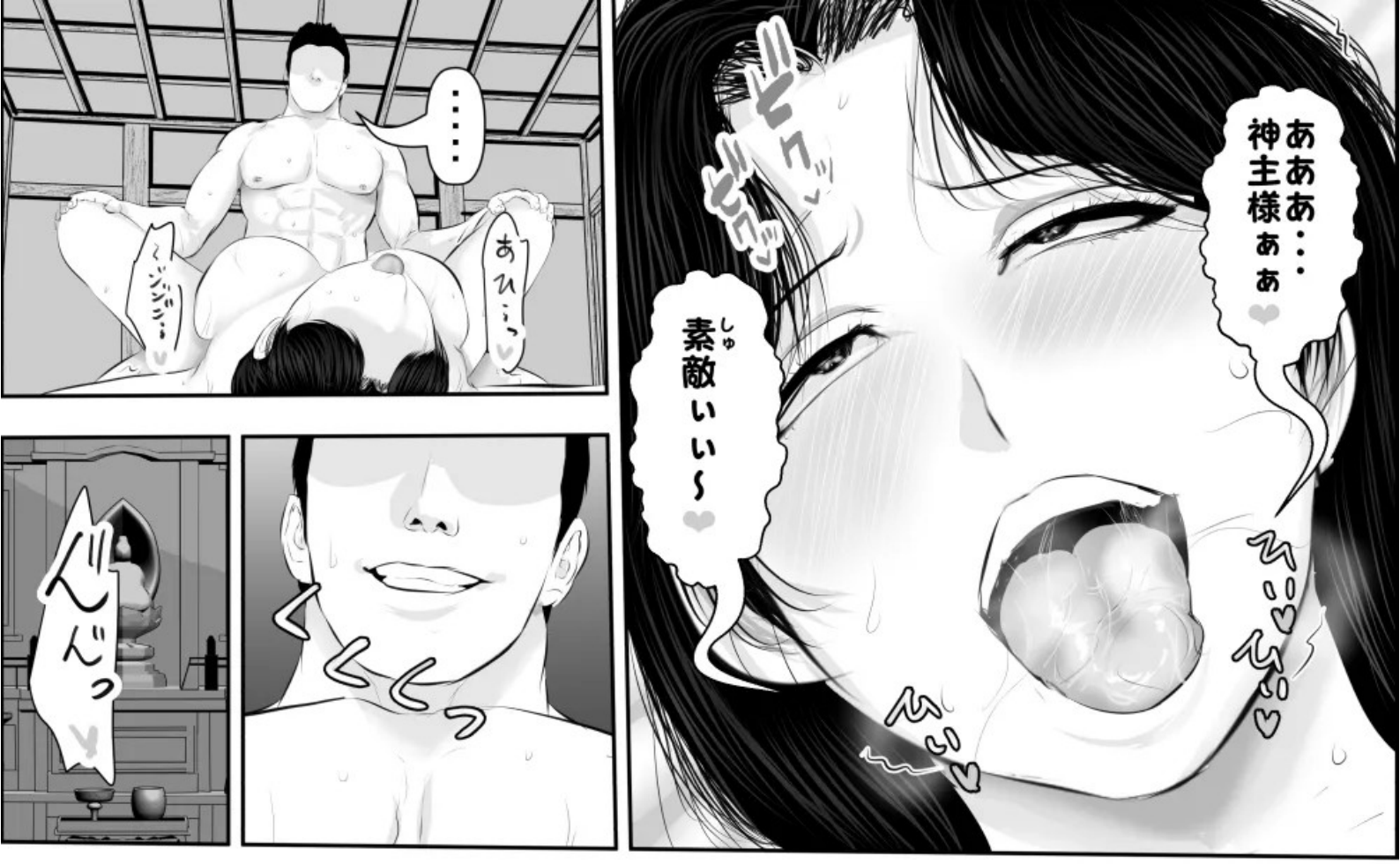

こんなモノは
まだまだ
序の口ですよ♪
……っ


あんっ
あんっ
あんっ
そらそら
千鶴さんっ！
もっと！
もっと
お乱れなさいっ！
ズンッ
パンッ
パンッ
ズンッ
ズンッ
ズ


ほらほら
しっかり
旦那様に
お伝えなさい！
千鶴さんは
誰の女
なんですか？
ああ～っ♥
アナタぁあ
しっかり
聞いてぇえ♥
おっ
私はもう
身も心も
神主様の女なのぉお♥
全部っ♥…もう全部
上書きされ
ちゃったのぉお♥


ふふふっ♪
よく言えました♪


だぷんっ
あぁっ♥
か…神主…様…ぁ♥

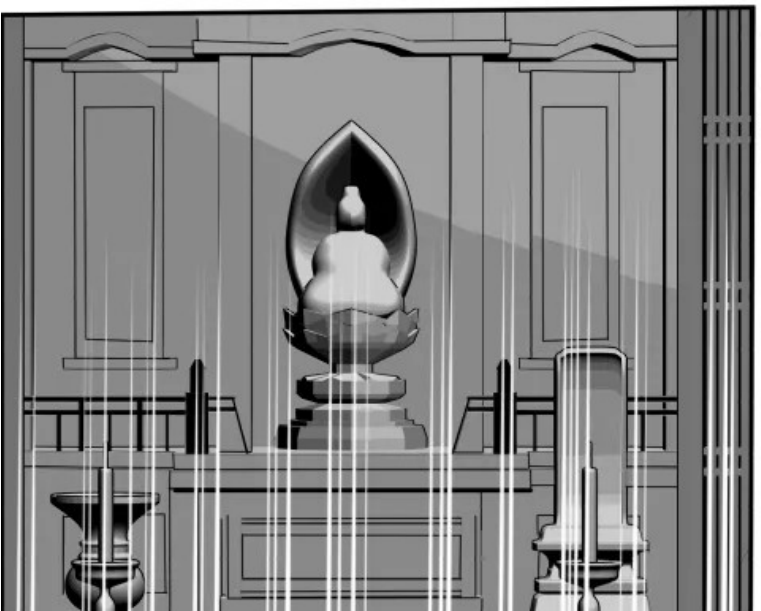

……
あひぃっ
ああああ…
神主様ぁぁ
素敵(しゅ)いい～
んぐっ


ああ～
美魔女未亡人寝取り
たまんねぇぇ～♪
ふぅふぅ
千鶴さん…っ
愛してますよ
千鶴さんっ
神主様
私も


ククッ♪
やっぱビッチじゃなくて
心から旦那を
愛してた女を
寝取った時の
充足感はマジパネぇぜ♪
プハァア
ふふふっ
千鶴さん
では…
そろそろ…
！


あの…
素晴らしい
ご境地へ…❤
ンヤッッ


は、はい！
神主様❤
今宵も私を
お導き下さい❤
はぁ❤
はぁ
はぁ
はぁ






おおおっ神主様っ
神主様っ
おっおっ
おおおっ！千鶴さんっ!!
千鶴さんっ!!
見えて参りました
見えて参りましたっ
おっ
おっ


オホオオ
オオオオっ


ああああっ♥
アナタ…
おっ♥
あっ♥
アナタァァァっ♥
オッ♥
オッ♥
み、見てて
そこから
見ていてぇぇ♥
おっ♥
ジっ♥
おっ♥
おっ♥
おぉ…
おぉ…
い…
今から…
今から
導いて
いただくから
アナタじゃ
到底導け
なかった
ご境地に…
神主様に
導いていただく
からぁァ～ッ♥
ホォオッ
オッ♥
そこで
しっかり
目に焼き付け
てぇぇ～っ♥
おぉっ
オオオッ
オッ♥
あぁ……っ♥
ツルクッ♥


くくくっ
さぁ…
おそっ
おそっ
おそっ
イきます
よぉ…
共に参り
ますよぉぉ
千鶴さぁぁんっ
ぎしっ
ぎしっ
ぎし


さぁあ！
ズチュ
ズチュ
ズチュ
イきますよおお！イきますよおお！
共に参りましょおおっ!!
ぐぁっ
イグッ
オッ
イグッ
おぁあ神様っ
いっしょに…
一緒にイイてっ




むおおおおっ!!
ぬっぽっ

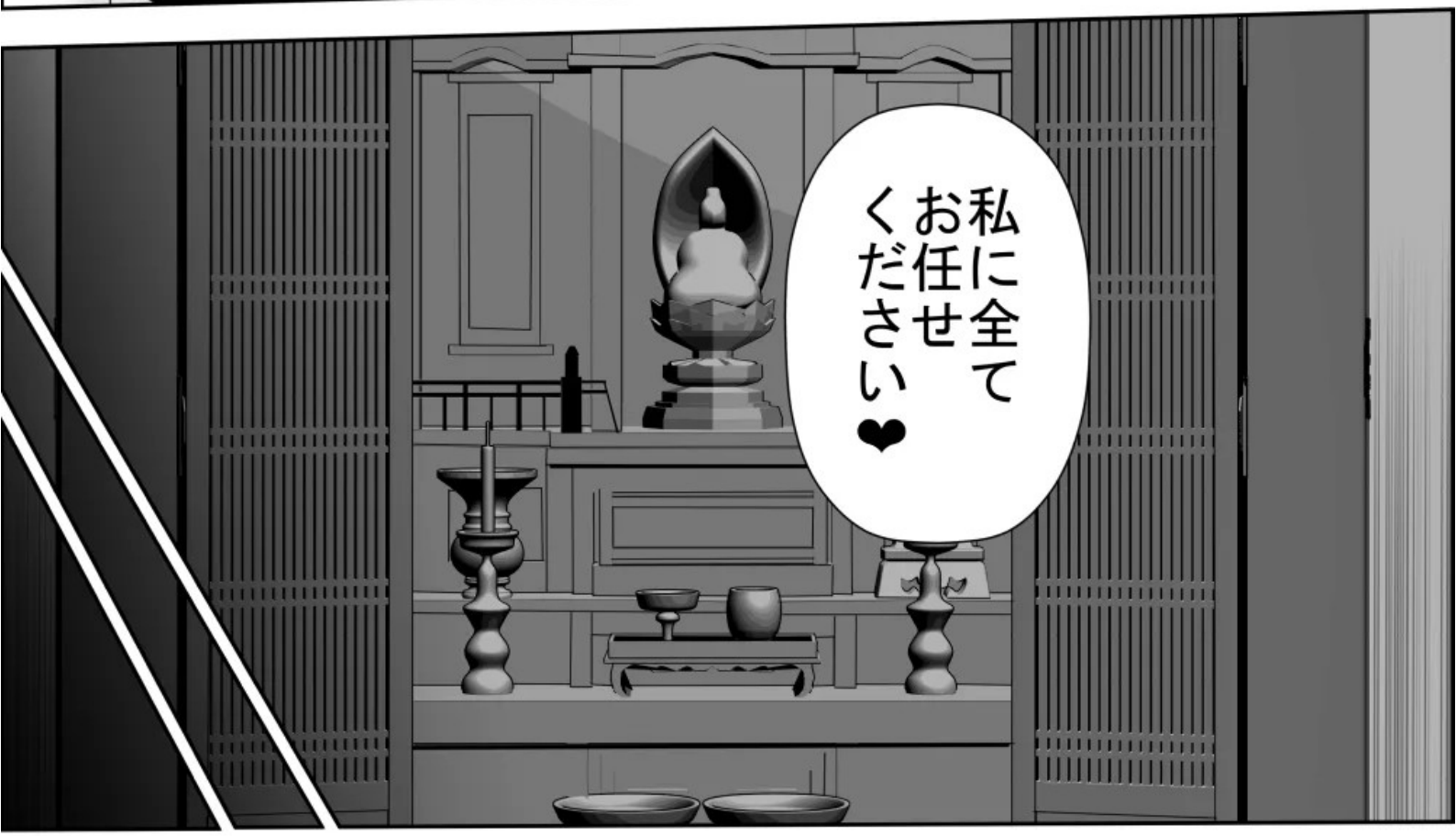

おおおっ!
千鶴さんっっ!!
お…っ!
おおおお~っ!!


ああ…
神主様…
今宵も
素晴らしかった
ですわ❤
ふふふっ
ご満足いただけた
ようで
何よりです♪




ああ…
なんという
幸せな気持ち
なのでしょう
この悦びを
もうすぐあの子も
味わうのだと
思うと…
娘を持つ
母にとって
これ以上の
喜びが
あるでしょうか？


神主様・・・
あの子のこと
どうかよろしく
お願いしますね
クチャヘ
ええ


私に全て
お任せ
ください❤

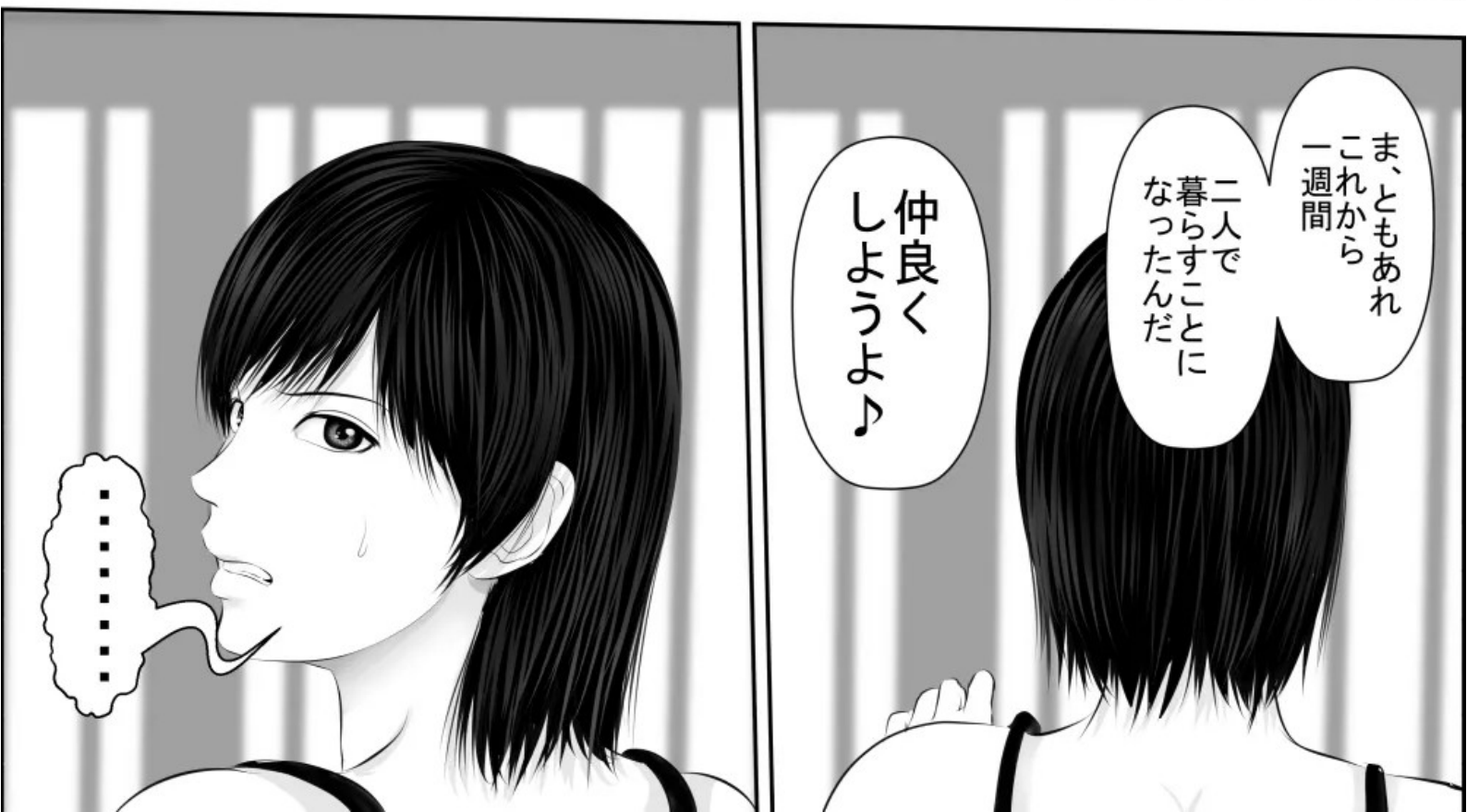

えっ？


りょ・・・
旅行オオ？


りょ、旅行って？
こ、これから？
ママ一人で？
そうなの
急でごめんなさい
ママちょっと冒険の旅に出掛けたくなっちゃって
ありったけの夢を
かき集め


な、何よソレ？
い、いつまで？
う～んそうねぇ一週間くらいかしら？
一週間!?
じゃあ雫
お留守中のことは神主様にお任せしてあるから
神主様の言うことちゃんと聞くのよ
えっ!?
それじゃ行ってきま～っす♪
ちょっ
ちょっとマー!!


……
ハハハ♪
お母さん
話が急だね


ま、ともあれ
これから
一週間
二人で
暮らすことに
なったんだ
仲良く
しようよ♪
……

ウソ
でしょ…

これから
コイツと
同じ屋根の下で
一週間…？



最…
悪…っ!!

カッ♪




お勉強してるの？
感心だなぁ～
……っ


……っ
…あの…


よかったら手伝おっか？
おじさんこう見えて結構インテリなんだよ～♪


出て行っていただけませんか？
集中したいんで…
ん？
ああ…ゴメンゴメン♪


でもさ～一人で勉強するより先生替わりになる人と一緒の方が効率良くない？
…いえ…間に合ってます


まあまあそう言わずに頼ってよ
……
おじさん勉強教えるの上手だってよく言われてたんだよ～


ほらほらっ♪
どこかわからない所があったら言ってごらん♪
……っ！


いい加減にしてよっ!!
おっと
あららっ？
どうしたの雫ちゃん？
……っ


うざがってるのが
わかんないの!?
ていうか
勝手に部屋に
入って
こないでよ!
ハハハ
いやいや
ゴメン
ゴメン


まいったなぁ~
僕は雫ちゃんに
嫌われちゃってる
みたいだ…
当たり前
でしょ!
どうやって
ママを
たぶらかしたのか
知らないけど
私はアナタのこと
大っ嫌いだからっ!


まあまあ
雫ちゃん
そう言わず
仲良くしようよ
君だってもう
子供じゃないんだ
お母さんの
僕に対する態度を
見て大体察しは
ついてるでしょ?
僕と君のお母さんは
もう
そういう間柄なわけ
つ・ま・り


プッチンッ
おじさんはゆくゆくは君のー新しいパパになるワケなんだからさ♪
だからさ僕達が険悪なままだとママも困っちゃうでしょ？ｗ
……っ
だからさほらー
おじさんと仲良くしよー！
ニヤ
ニヤ


バチ
!?


黙れっっ！
このインチキ神主!!
どうやってお人よしのママの心の隙に付け込んで上手く取り入ったのかしれないけど
私には通用しないんだから！
何がパパよ!?気持ち悪いっ!!

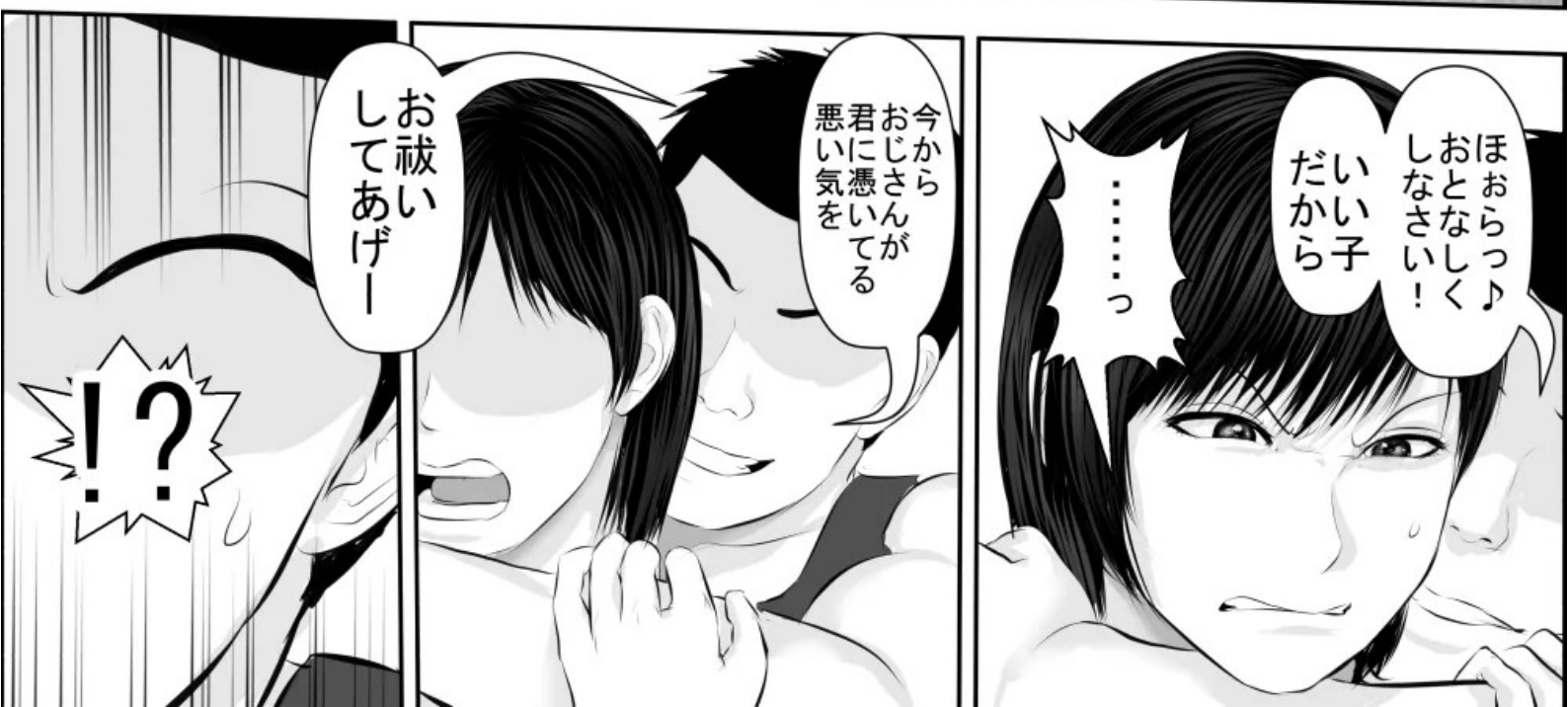

ほんとキモいっ!!マジでキモいっ!!
出てって!!
早くこの家から出ていけ!!この詐欺師!!
出ていく気が無いんだったらこっちにだって考えが…
……
…に…ってんだ…
？


何やってんだお前ェェ～っ!!
バッ
ムニュッ

!?!?


ちょー
やだっ！なにっ!?
ど…どこ触ってー
キ、キモいっ！離して！
離してってば!!
ったく…さっきから下手に出てやってりゃ…
調子に乗りやがってよおおっ！
きゃっ！


まったく…
暴力を振るう
なんて
いけない子だ
やはり君には
悪い氣が
憑りついて
いる様だねぇ
ちょーっ!!
やだっ!
キモいっ!
は、
離せっ!!
なにワケわかん
ないこと
言ってんのよ!?
離してってばっ!!
むにっ
むにっ


ほぉらっ♪
おとなしく
しなさい!
いい子
だから
……っ
今から
おじさんが
君に憑いてる
悪い気を
お祓い
してあげー
!?


ッッ!!
あっ、おい!
痛ってぇ
おい!
か、
噛みやがった
コイツっっ!!
ぃでででででっ!!
は、離せ
この●キっ!!
ぃでででででっ!!

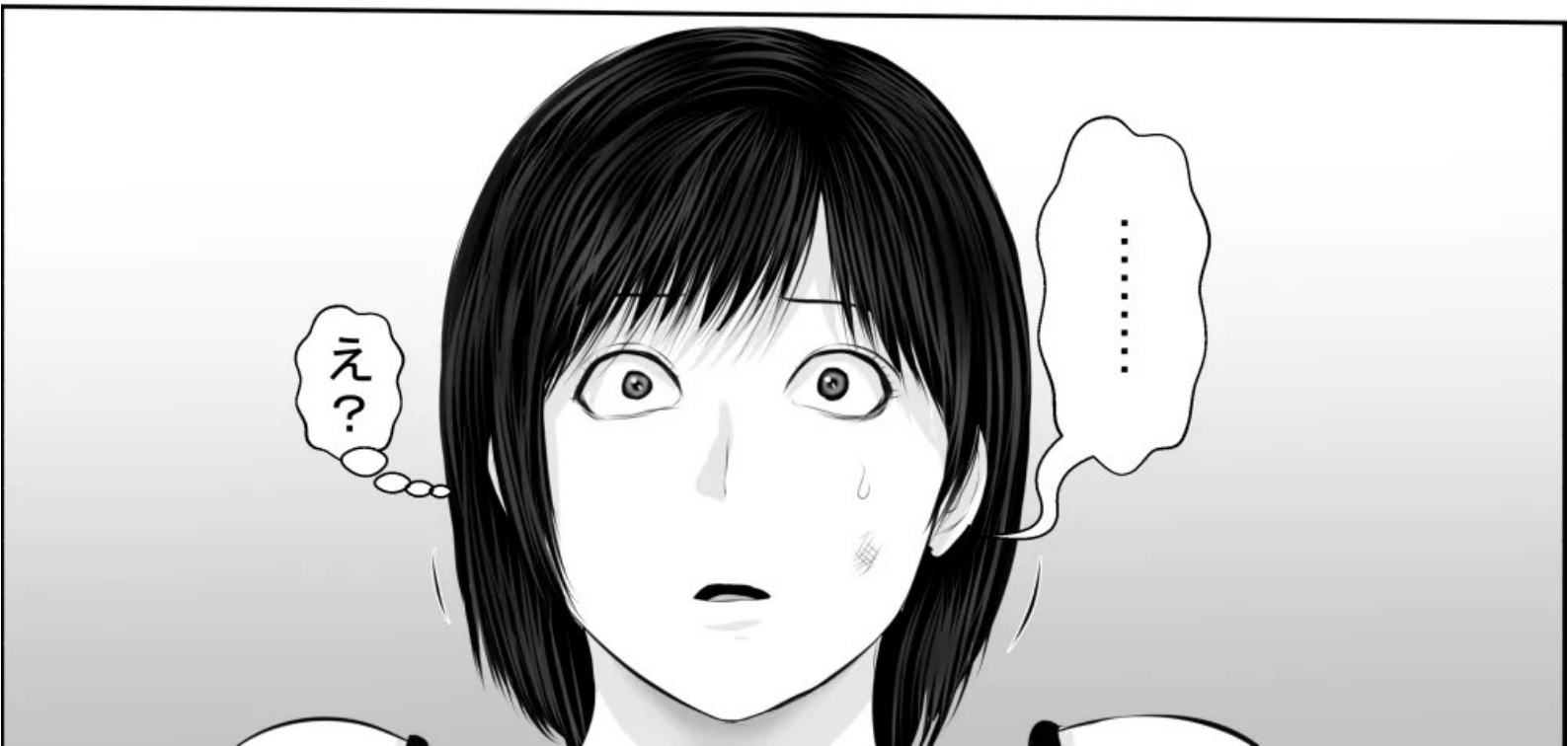

……こっ
こンの…
メス●キぃっ!!
きゃっ!?

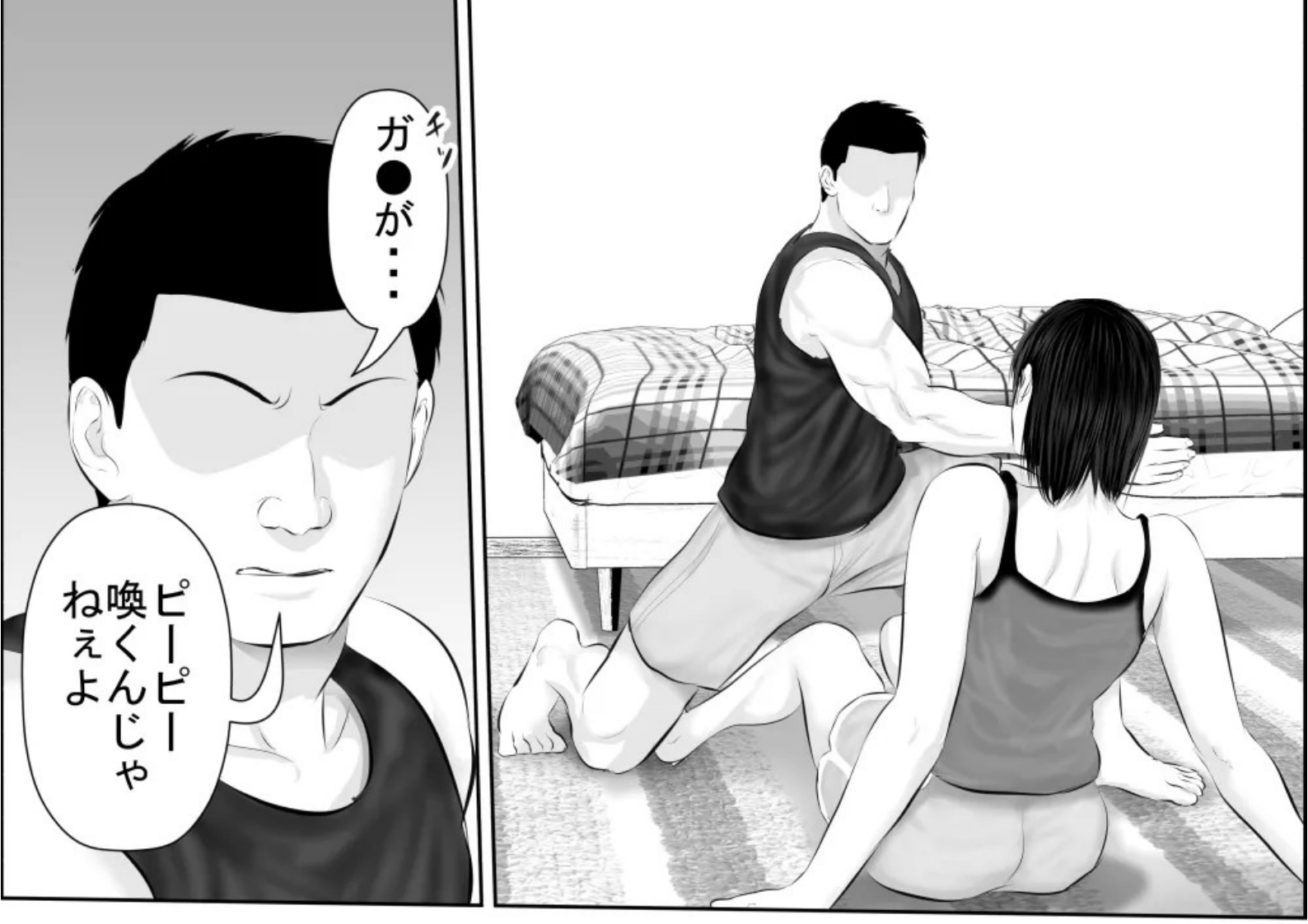

ブル
!!
調子ノってんじゃねぇぞ!!
オラァっ!!
ダル
うァッ!!
アーツ

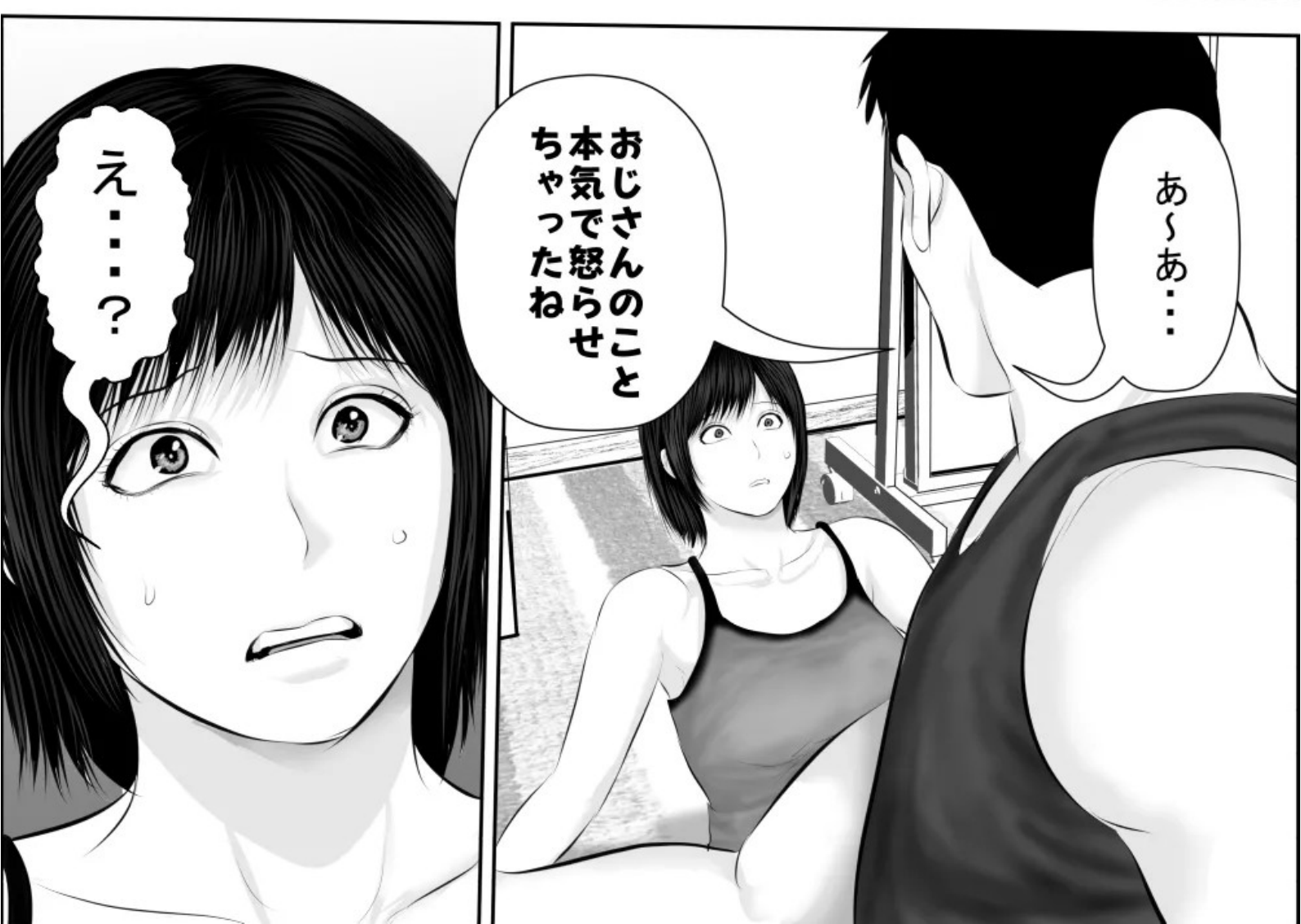

な、何すんのよ!!


ぺっちんっ!!
アンタ頭おかしいんじゃー


信じられない!
最低!
女の子を投げ飛ばすなんてっ!


……
え?


ガ●が…
チッ
ピーピー
喚くんじゃ
ねぇよ


あ～あ…
おじさんのこと
本気で怒らせ
ちゃったね
え…？


!!
なっ!?
!?
くいっ
くいっ


!?
ちょっ!
ぷるるんっ

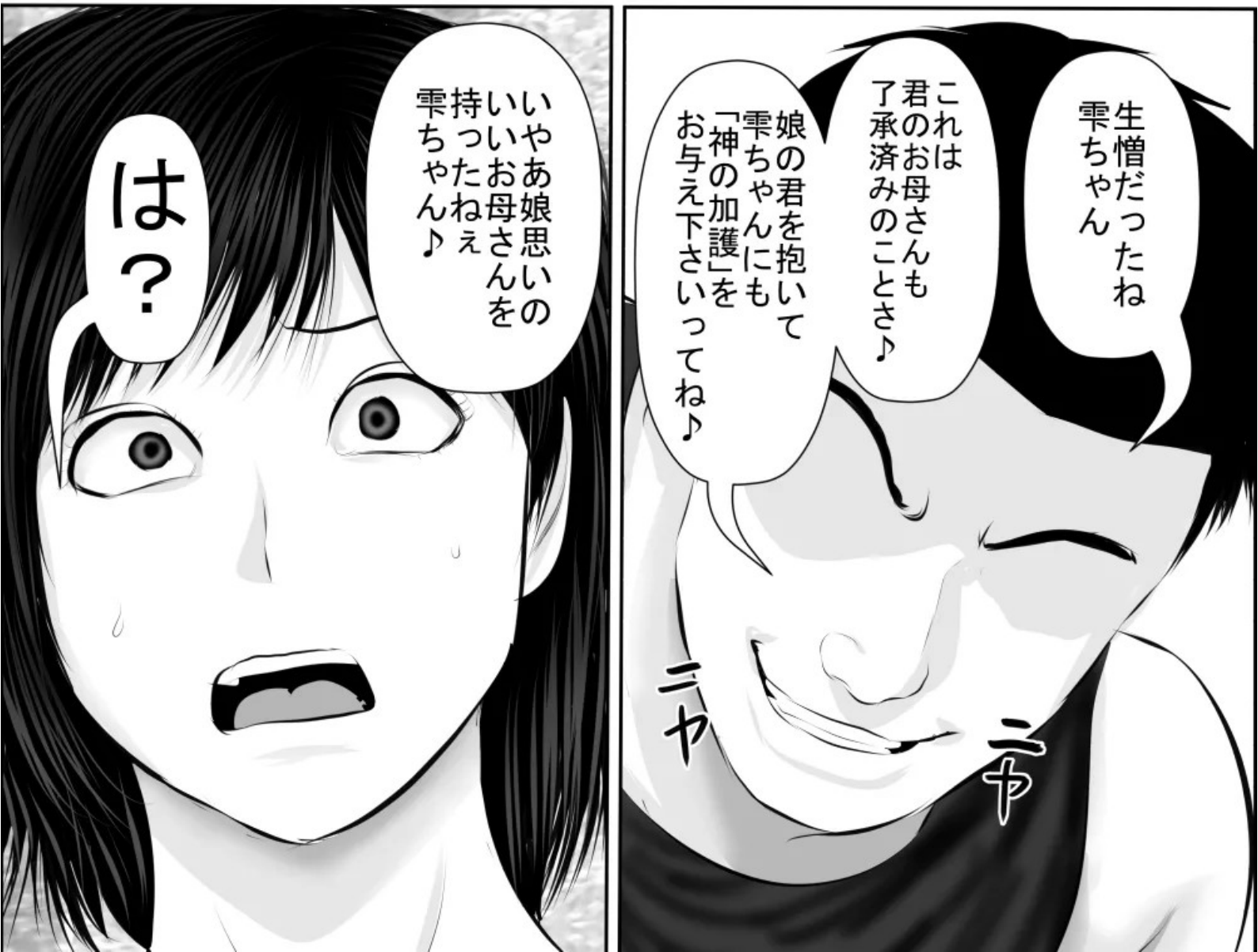
いやぁあ
あぁっ!!

ちょっと!
やだ…
やめてっ!!
やめてっ
てばっ!!

何してるの
よぉおおっ!!

イクッ
イクッ
イクッ
イクッ


こ、こんな
ことして
どうなるか
わかってんの!?
マ、
ママが…
ママが
このこと
知ったら…
くくくっ♪


生憎だったね
雫ちゃん
これは
君のお母さんも
了承済みのことさ♪
娘の君を抱いて
雫ちゃんにも
「神の加護」を
お与え下さいってね♪
ニヤ
ニヤ
いやあ娘思いの
いいお母さんを
持ったねぇ
雫ちゃん♪
は?


な…
何言ってるのよ…
ワケわかんない…
ママが…
い、いくらたぶらかされたからってママがそんな事…望むはず…
くちゅ
くちゅ
くちゅ


ケッ
青いんだよ甘ちゃんが
ニチャア
まー
突然の話だし戸惑うのも無理はない


君のママはー
ビクッ
やっ!!
でも大丈夫だよ♪
くちゅ
くちゅ


とっくに俺のチンポで完全に調伏済みさっ♪
い…や…やだ…
指…動かさないでよ…
嫌よ嫌よは最初だけ♪
神様の加護を受けるのはとぉ～ってもイイ気持ちなんだよぉぉ～♪


ヤダ…パパ…パパぁ
！
ああん？何だってぇ？
パパ…助けて…
ククク♪コイツは良いぜ
ｗｗｗ


ざぁぁん
ねぇぇ～ん！
ずぷっ
じゅぽ
ぶちゃぶちゃ
ぶちゃぶちゃ
いやぁぁぁ!!
パパは助けに
来ませぇェ～んっ♪
ぜぇぜぇ


ククク♪
でも
安心したまえ
やだぁ
キモいっ!!
キモいから
らめぇっ!!
今から
おじさんが・・・
じゅぽ
じゅぽ
じゅぽ
いや・・・
いや・・・


雫ちゃんを
めくるめく世界に
連れて行ってあげるから
ねぇェ～っ♪

ああ…
やだ……

うそ…

最…悪…

くっくっ
くっ♪

……っ

さぁあ
ごらん
雫ちゃん

……っ


ゴゴゴ
ゴゴゴ
どうだい？
とおっても雄々しくて神々しいだろう？
ゴゴゴ
ゴゴゴ
ほおらっごらん
ギンッギンッ
神の力が宿りしご神棒様だよおお❤
ギンッギンッ


ギシッ
ギシッ
……っ
くくくっ♪
怖がらなくたって
大丈夫だよぉぉ♪
君にも…
このご神棒で
神の力を
注ぎ込んで
無上の極楽を
味あわせてあげる
からねぇぇ～♪

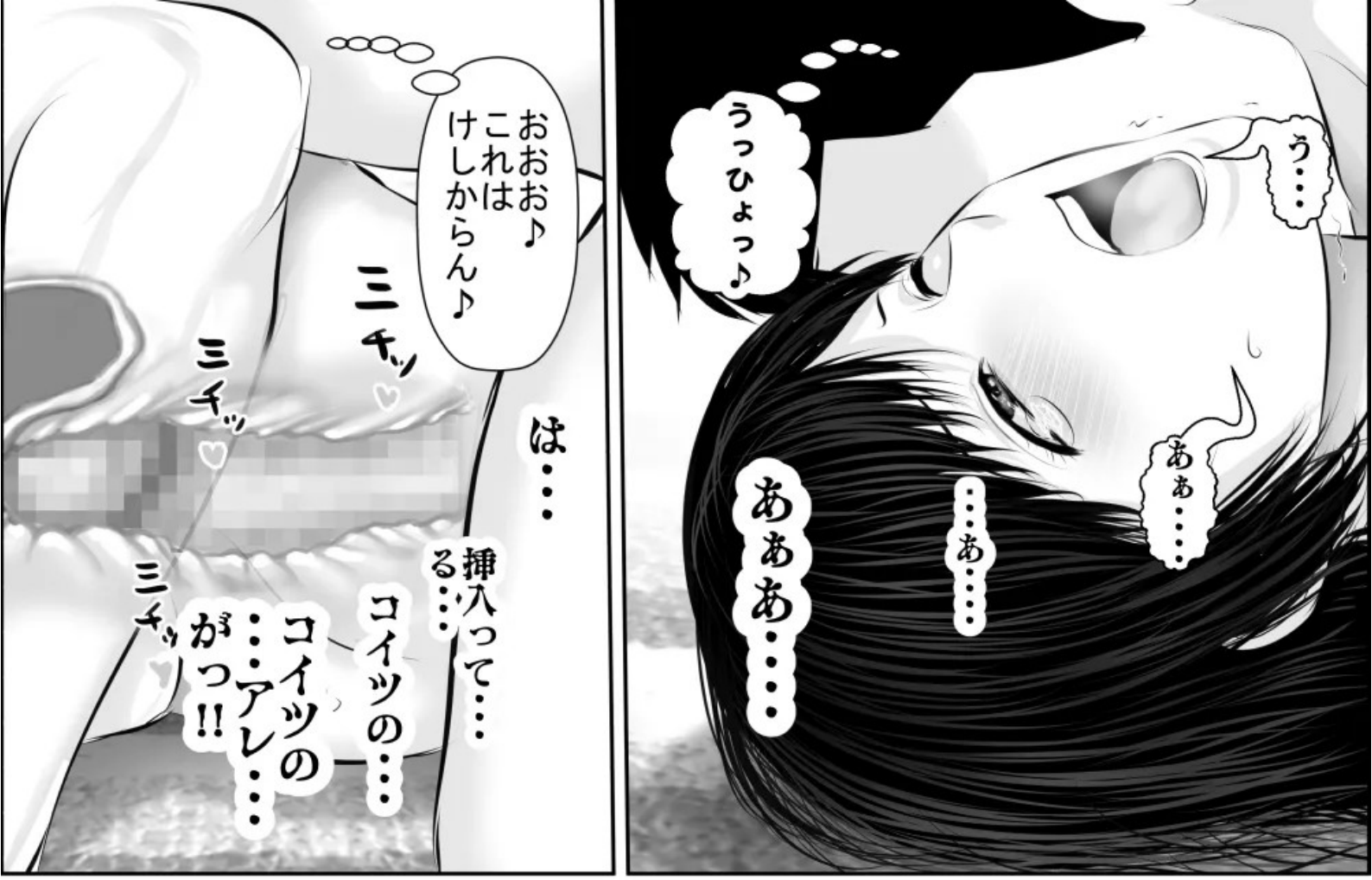

お願い…
待って…
ムリ…
あ、あんな
キモいの…
絶対に…
ムリ…
そ、それ…
ホント
ムリだから…


や…
やだ…
ムリ…
お…
キモい…


お…おねがい…
た、叩いたの…
あ、謝るから…


ニッチャアアア…
ヒッ！
ぬっ


ヌル
やめあっ!!


う…
うっひょっ♪
あぁ…
…あ…
あああ…
おおお♪
これは
けしからん♪
ミチッ
ミチッ
ミチッ
は…
挿入って…
る…
コイツの…
コイツの
…アレ…
がっ!!

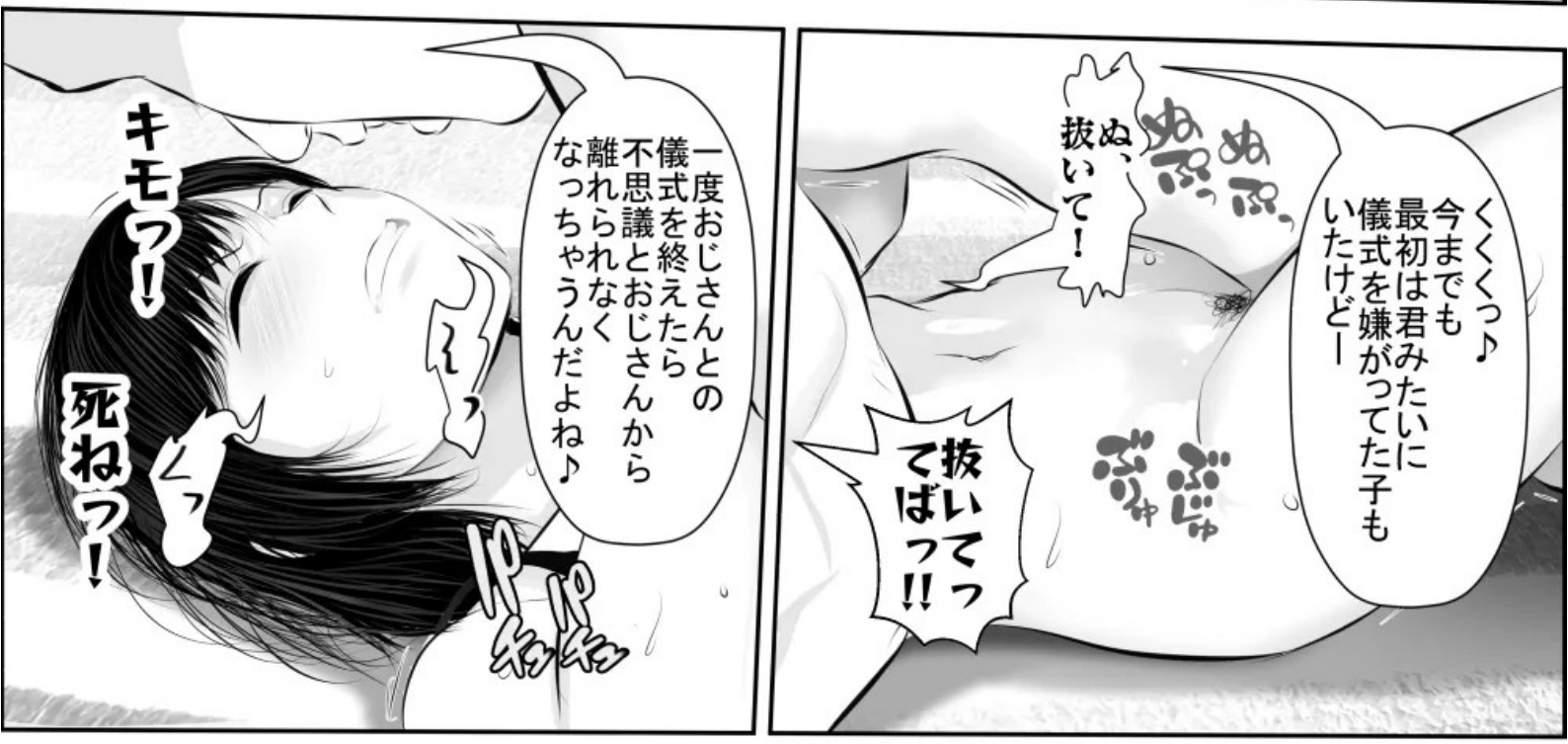

くくく♪
挿入っちゃった
ねぇぇ♪
どうだい
雫ちゃん?
体の内側から
神様の脈動を
感じるだろう?♪
……っ
私の…
初めてが…
こんな…
奴に……っ


……っ
最っっ悪！
キッ
許さない……


キモチ悪い！
絶対……
キモチ悪い！
絶対に許さないんだから……
キモチ悪いっ！
ニチャッ


まあまあ♪
そんな怖い目で睨まないでよ♪
やっ！


これは僕達が
仲良くなるための
儀式でも
あるんだからさ♪
いっ…
いやっ！
うっ…
動くなっ！


くくくっ♪
今までも
最初は君みたいに
儀式を嫌がってた子も
いたけどー
ぬ、
抜いて！
抜いてってばっ!!
一度おじさんとの
儀式を終えたら
不思議とおじさんから
離れられなく
なっちゃうんだよね♪
キモっ！
死ねっ！


くくくっ♪
これが終わった後は
僕達はきっと
仲良しさ♪
キモいっ！
マジで
キモいっ!!
キモい
キモい
キモい
キモいっ!!


絶対に
許さない
ぜ…
絶対…
ふふふっ♪
ほらほら♪
に…
ゆ…
許さないん…
くくくっ♪
どうしたんだい？
さっきまでのとげとげしさが大分和らいできたじゃないか♪
だか…
ら…
あっ
やっ
あっ

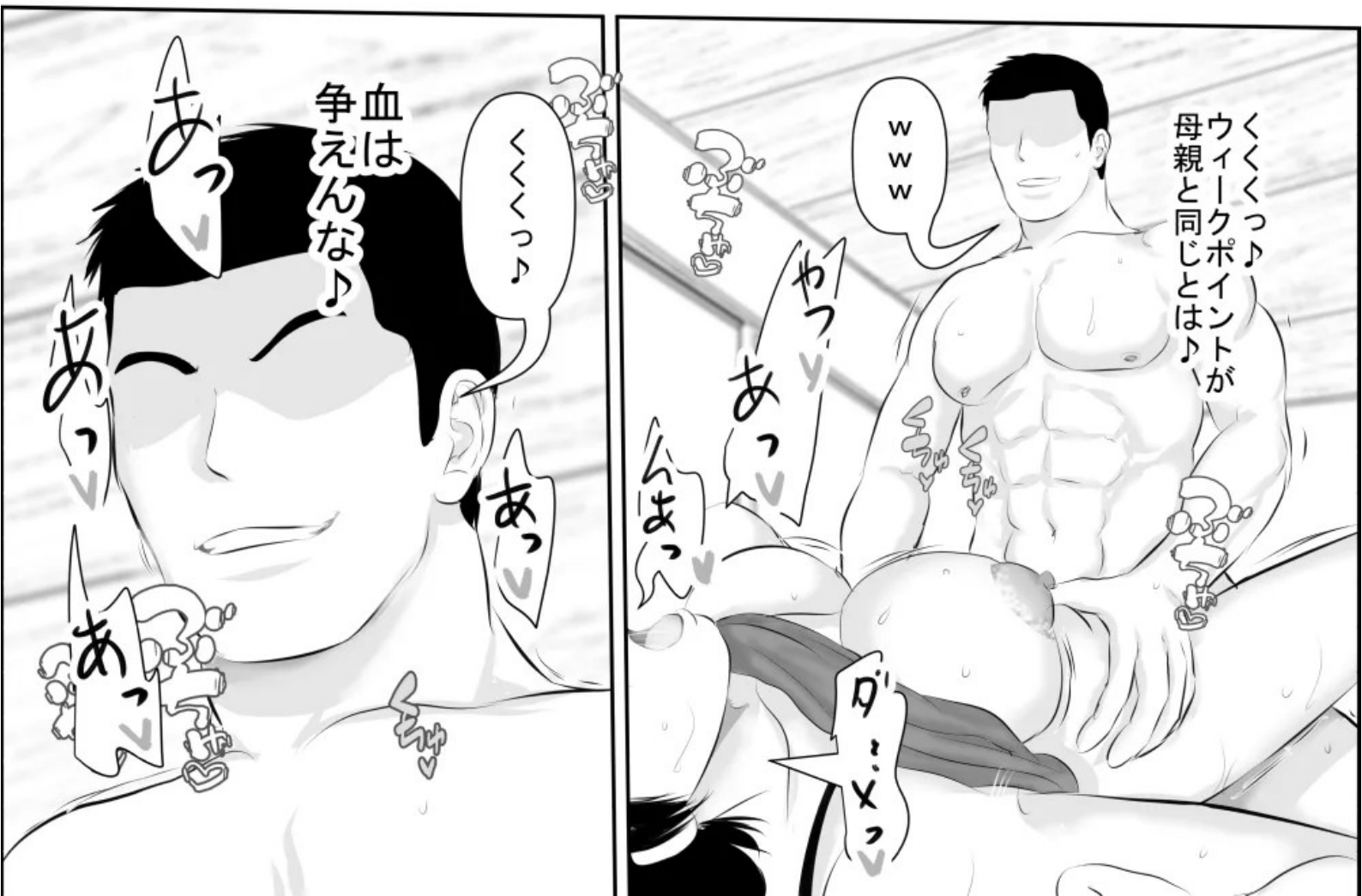

いや～
それにしても
可愛い喘ぎ声だねぇ
雫ちゃん♪
んっ
あっ
や…
だ…
なん…
で…？
ごめん
ごめん
じゅる
んんっ
ぐちゃ
ぐちゃ


そおらっ！
そろそろ
もっと奥
突いて
あげよう♪
なのにー
あっ


こんな奴に
こんなことされて…
くくくっ♪
どうだい？
さっきおじさんの
言ってたことが
わかってきた
だろぉぉ？
気持ち悪い…
のに…
はっ
あっ

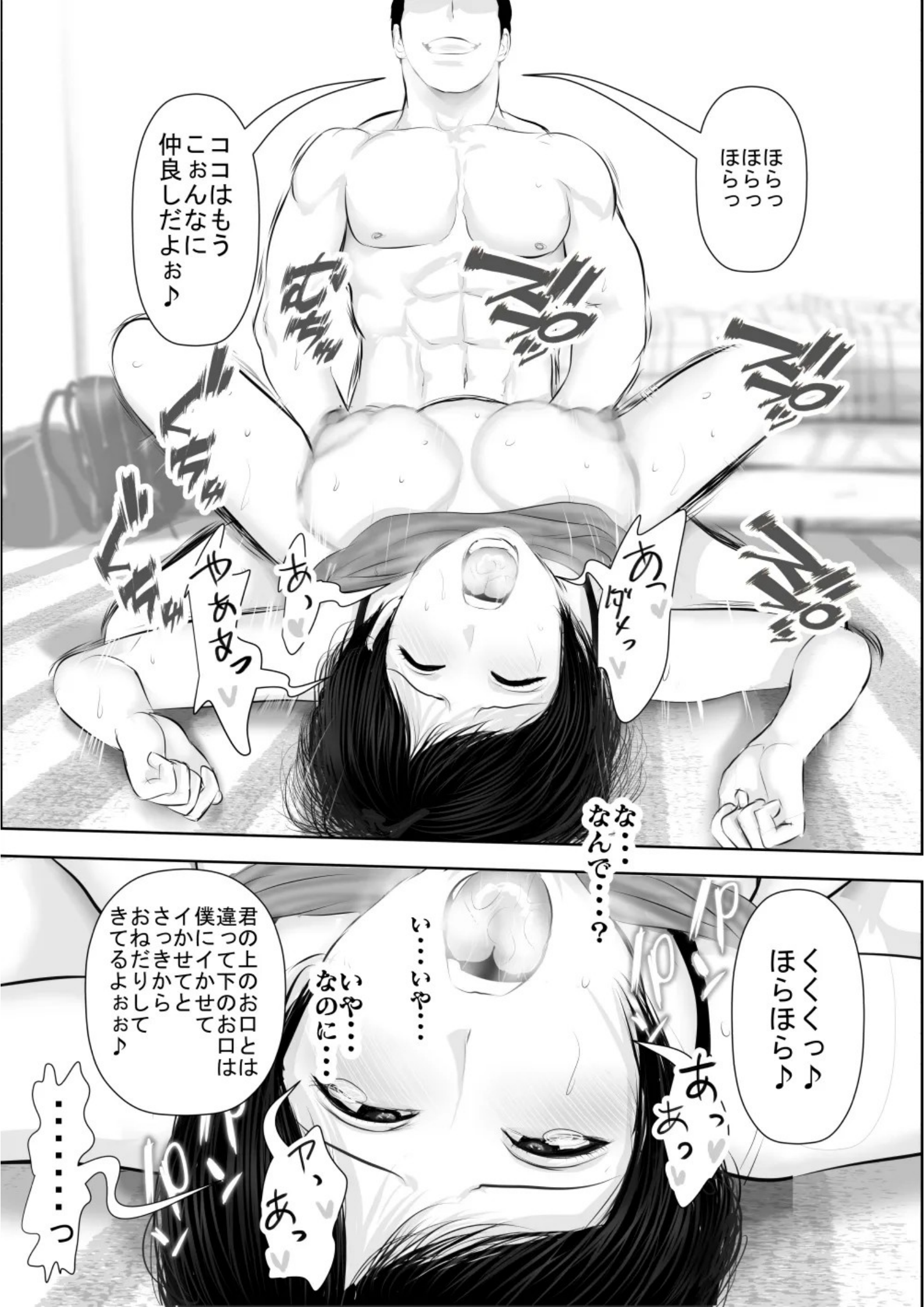

そぉらっ♪
どうして？
ぱちゅ
ぱちゅ
ぐっ
ぐっ
ぶしゃ
ぶしゃ


どうしてー
おっ♪
いい反応♪
こんなーっ


くくくっ♪
ウィークポイントが
母親と同じとは♪
ｗｗｗ
やっ
あっ
だ、ダメっ
くくくっ♪
血は
争えんな♪
あっ
あっ
あっ
あっ


どうだい
雫ちゃん？
君のオマンコと
おじさんのチンポは
もうすっかり
仲良しだよ♪
僕達も
仲良しに
なれそうじゃ
ないかい？♪
ふざけ…
ないで…っ!!
だ、だれが…
アンタみたいな
キモい
インチキ神主なんかとっ
チュ
チュ
チュ
チュ
ぶちゃ
ぶちゃ


やれやれ…
ズッチュンッ
ズッチュンッ
ひゃっ!!
上のお口は
随分強情だねぇ
まったく♪
下のお口は
こんなに
聞き分けのいい
いい子なのに
さァっ♪
んあぁ♡


ほらっ
ほらっ
ほらっ
ココはもう
こぉんなに
仲良しだよぉ♪
むちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
あっ
ダメっ
あっ
やぁぁっ
な…
なんで…?
い…いや…
いや…
なのに…
くくくっ♪
ほらほら♪
あっ
あっ
君の上のお口とは
違って下のお口は
僕にイかせて
イかせてと
さっきから
おねだりして
きてるよぉぉ♪
ア
あっ
…っ


ククッ
いつまでも
上のお口の強情ぶりに
付き合わさせるのも
可哀そうだ
素直ないい子の
下のお口ちゃんには
ちゃあんと
ご褒美を
あげないとねぇっ!!
ああああ!
いや…っ
や…
やだ…
こ、こんな奴に…
こんな奴にィィ〜っ
あっ
あっ
あっ


フフフっ♪
さぁ…素直な下のお口ちゃん
ぐちゃぐちゃ
ぐちゃぐちゃ
ずぶぶ
いやだ…
イきたくない…イきたくない…！
こんな奴に…
こんな奴にイかされたくないっ!!


もうすぐいい気持ちにしてあげるからねぇぇ♪
やだ…
やだ…
やだやだやだやだっ!!


そぉぉらっ!!
イきたくなー
ビクン
ビクン
ビクン
やっ♡


♪
あ…あ…
うそ…
そん…
な…っ
ビクンッ
ビクンッ
ビクンッ
ビクンッ
ビクンッ
ビクンッ
あ…
あ…



イっちゃ…

った…

ーちゃん




は
!?
!!
なっ!
え?
お!
戻ってきた♪
な、何でコイツに
抱きかかえ
られて・・・
何・・・
してんの?


大丈夫ぅ?
なんかちょっと
意識トんじゃってた
みたいだけど・・・?
そんなに
おじさんの
チンポ気持ち
よかった?♪
え?意識が・・・?
トんだ・・・っ?
何・・・?
それ・・・?


じゃ、
続きいっく
よぉぉ~♪
今まで
そんなことー


くくくっ♪
そらそらっ♪
ああ……
やだ……
何なの……
一体……
あっ
やぁっ
あぁっ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
ぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅ


どう？
気持ちよくて
記憶が飛ぶなんて
初めての経験でしょ？
ああ…
もう…
何よ…？
あっ
ぶちゃ
ぶちゃ
あ
やめっ
お
ああっ
ぶちゃ
何が
どうなってる
のよぉぉ!?


こんな奴に…
いいようにされて…
何も抵抗出来なくて…
だめっ
んっ
く…
悔しい…のに…
くくくっ♪
そらそら♪
聞こえるかい
このエッチな
音が♪
悔しい…
のに…
コイツの…
ぐぐぐっ
コレで膣内を
掻き回されると…


ワケわかんなくなっちゃうくらい気持ちイイっ!!
あっ
すごい
ぶちゅん
ぶちゅん
あっ
あっ
あっ
あっ
あっ
あっ
ククッ♪
いっぱい
ブチュブチュ
パチュパチュ
言ってるねぇエ♪
ずちゃ
ずちゃん
パチュ
パチュ


だめっ…
ほらっ♪
そらっ♪
そぉらっ♪
ぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅ
あっ
あぁっ
ちょうら
ダメっ♡
ダメぇえ
えぇ〜っ♡
…それ…


あぁっ！ダメっっ!!
またーーーっ♥
ビクン
ビクン
ビクン
びゅっ


♪
ニヤ
ニヤ
ぶる
……っ♥
ぶるぶる


あ～、また
イっちゃった？♪
…な…
何よ…
これ…？
全身が
痺れて…
……っ
ビリビリ…
する…


こんなの…
イヤ…
なのに…
……っ


♪
ニヤッ


ふふふっ♪
どう？
おじさん
凄いでしょ？
もう…
やだ…
なんで…
なんで…


あ～
楽しっ♪
？
てく
てく
てく
まったく…
これー
だから…
よっと！
ぷるんっ
ブルブル
あうっ！
ほおらっ
お手々
出してぇ♪
いっ
にゅる
…あっ…


生意気メス●キ
わからせは
やめらンね～ぜ♪
…や…
やだ…
はぁ
はぁ
も…
もう…
やめ…て…


もう…
充分
でしょ…？
なぁ～に
言ってんの♪
あっ


そんなこと言って
本当はもっともっと
こうして
欲しいんでしょぉ～？
あっ
アッ
あっ
アンッ
パーン
パーン
パーン
ぱちゅ♡
ぐぷっ
ぐちゃ
ぐちゃ
ぐぷっ
ほらほら
そんなに
愉(たの)しそうな声
出しちゃって
ぇぇ～♪


やだ…
…じ…たくない…
あっ
やだっ
もっめてっ
あっ
感じたく…ない
…のに…
パーン
あぁっ

おお～
いい眺めっ♪
ママ譲りの
おっきな
オッパイが
ブルンブルン
だぁぁ～♪
すちゃっ
すちゃっ
すちゃっ
すちゃっ
やだ…
もうイかない！
もうこんな奴に
イかされて
たまるもんかっ!!
ビクッ
ビクッ
ビクッ

あれ～？なになにどうしちゃったのぉ～
もしかして我慢してるぅ～っ？
ズシッ
ズシッ
すちゃっ
すちゃっ
すちゃっ
すちゃっ
イかない！
絶対…っ
絶対…っ!!
パンッ
パンッ
ズシッ
ズシッ

そんなことしたって無駄だよぉぉ～っ♪
ぱこぱこ
ぱこぱこ
ぱこぱこ
ぱこぱこ
ぱこぱこ
ぱこぱこ
ぶるんっ
ぶるんっ
ぶるんっ

くくくっ♪
ほらほらっ
我慢は体に
良くない
よぉぉ～♪
だ…
だめ…
そ…そんなに…
刺激…
されたら…

そぉおらっ！
イっちゃ
えぇぇ～っ♪

ダー

おっ

おほぉおオ、おぉろろっ

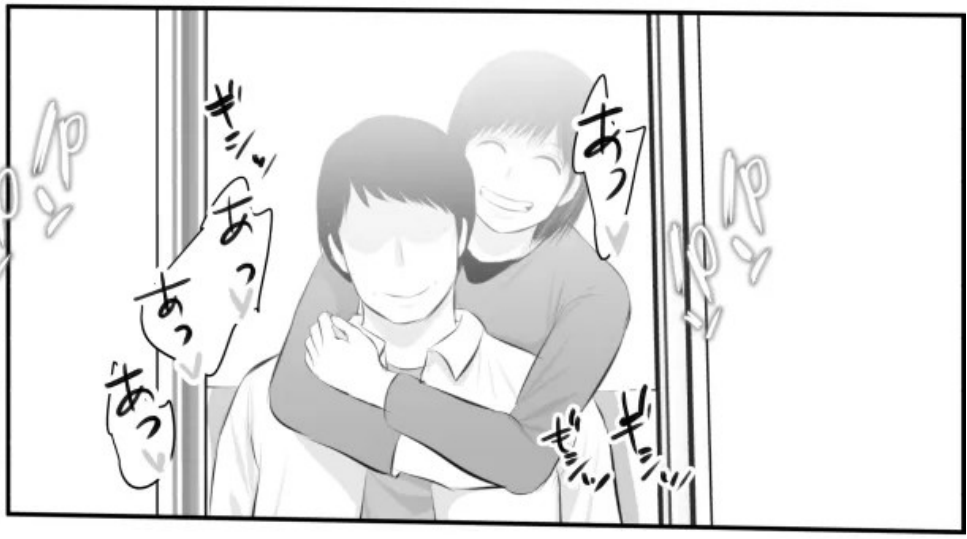
くくくっ♪

あ～あ…




いやぁあ♪
雫ちゃんってかわいい顔してなかなか下品なオホ声出すんだねぇぇ～ｗ
……っ
ビクッ
ビクッ
びくんっ
びくんっ


んほぉおぉおっ❤
ギシッ
ギシッ
あっ
あっ
ギシッ


あっ
ギシッ
あっ
あっ
あっ
ギシッ
ギシッ


あ～すっげ♪
ぶちゃ
ぶちゃ
ぶちゃ
あっ
ヤッ
ヤッ
ヤッ


あ～やべっ♪
ヤッ
あっ
あっ
あっ
ギシッ
ギシッ


あ～すっげ♪
いやぁ～…マジいいオマンコしてるわ～雫ちゃん♪
ぐちゃ
ぐちゃ
ぐちゃ


なんで……
ちょっと喜んじゃってんの……っ!?
パン
パン
パチュ
パチュ
あ～やべっ
くっ♪
雫ちゃんのニュルニュル肉壁が吸いついてっ❤


ち…違う
ジュプ
おっ❤やっべっ♪
中がキュンキュン締まるっ♪
そ、そんなワケない…
俺のチンポと雫ちゃんのマンコ超仲良しじゃん♪
ジュプ
ンジュプ
ジュプ
そんな…❤
ジュプ
グチュッ
グチュッ
そんなワケ…❤
グチュッ
グチュッ

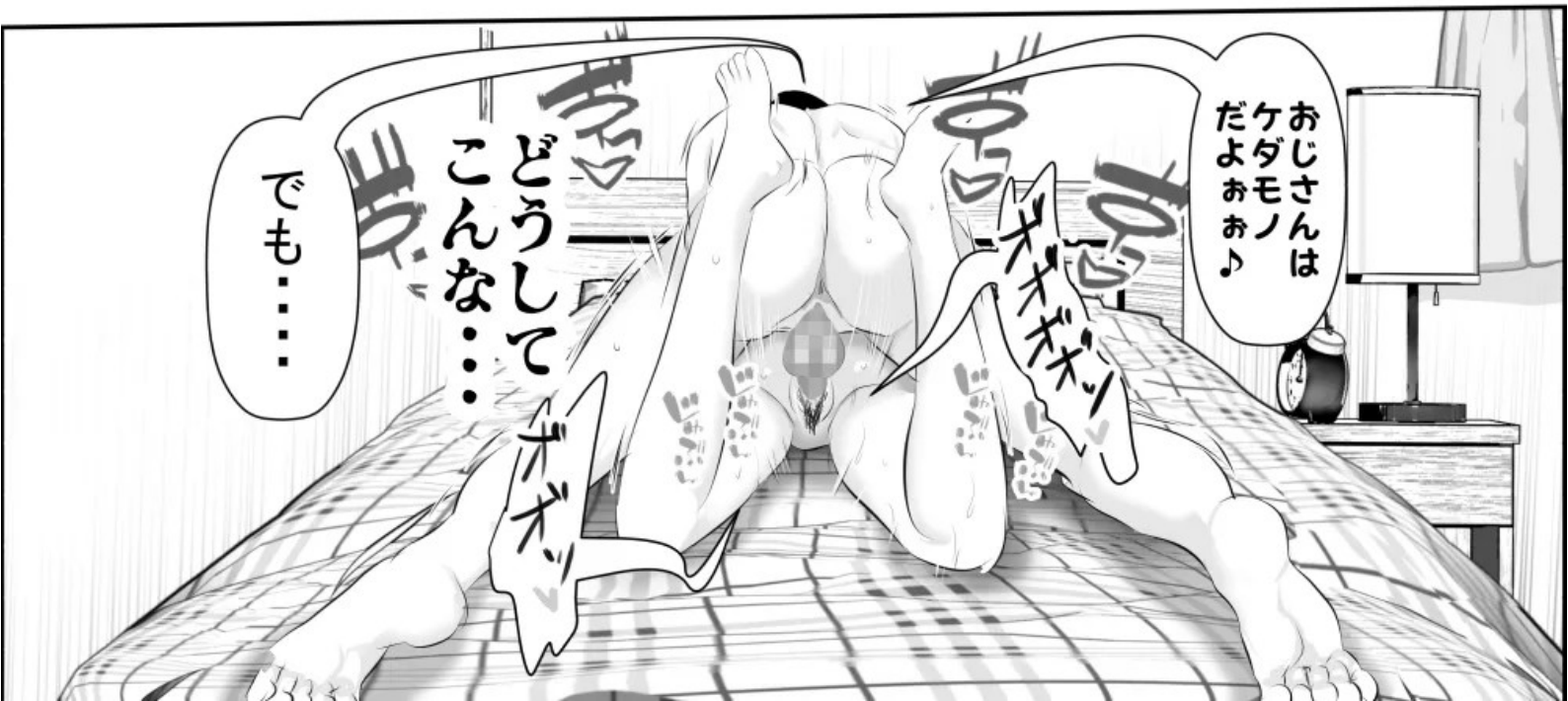

そんな…
ワケ…❤
どっ
おっとっと？
どうしたの
雫ちゃん？
はぁはぁ
お…
お願い…
…ちょっ…と…
や…休ませ…
はぁはぁ


大丈夫ぅ
う～？♪
ぐちゃ
ぐちゃ
じゅぶ
じゅぶ
おぉ
あぁ
あぁ
おぉ
おっ

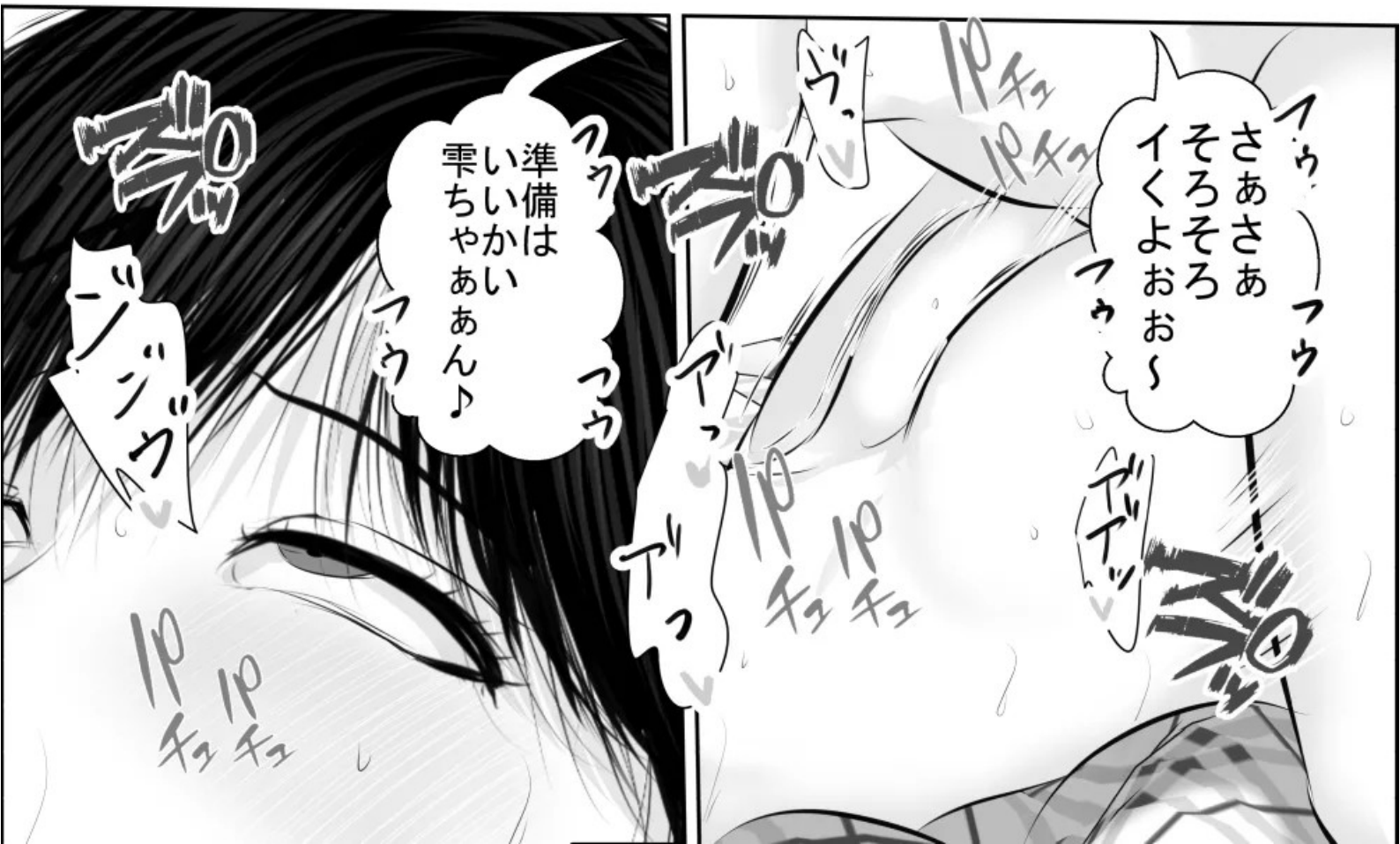

フーヒッヒッよ
うりっ
うり～っ♪
うりっ
うり～っ♪
ああああ♥
ダメぇえぇぇぇ♥
ぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅ


ほらっ
頑張って
雫ちゃん
おじさんも
あと
もうちょっとで
イけそう
だからさ♪
ああ…
もう…
ワケ…
わかんない…
けだも…
のオオ…
こ…
この…
うっ
あっ
ぱちゃ
ぱちゃ
ぱちゃ
ぱちゃ
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ギシッ


くくくっ♪
そうだよぉぉ♪
どうして…？
ボッ
ボッ
ボッ
ボッ
ボッ


おじさんは
ケダモノ
だよぉぉ♪
どうして
こんな…
でも…
オオオオッ
ボボッ




フゥ
さぁさぁ
そろそろ
イくよぉぉ〜
フゥ
準備は
いいかい
雫ちゃぁぁん♪
フゥ
ブブッ
ブブッ
ブブッ


うおおおっ！
やべっ
昇ってきた昇ってきたぁぁっ♪
ああ…♡
スゴ…い♡
熱…い♡
激し…い♡


ぐへへへへ♪
さあ、イっちゃうよぉぉ♪
雫ちゃん、おじさんイっちゃうよぉぉ～♪
らめぇぇぇ♥
おっ
おぉっ
ずぼっ
ぶっ
そんなに…奥…♥
いっぱい…いっぱいいいいい～っ♥
ビュッ
ビュッ
ビュッ


さあさあ
イく前に
雫ちゃんも
気持ちよくして
あげるからねぇぇ
一緒に
イこう
ねぇぇ〜っ♪
ダメ…♥
も…
もうダメ…♥
こ…
こんなの…♥
こんなの
我慢なんか
出来っこ…ー


そぉらっ!!
だめっ♥
イ〜〜ッ♥
ビクッ!
ビクッ!
ビクッ!
ビクッ!


おおおっ！
ぁ～
射るっ！
ケツにかけるぞっ！
乗うぅっ❤


おっ！
おっ！
おおおぉ～っっ♪
ビクンビクッ❤

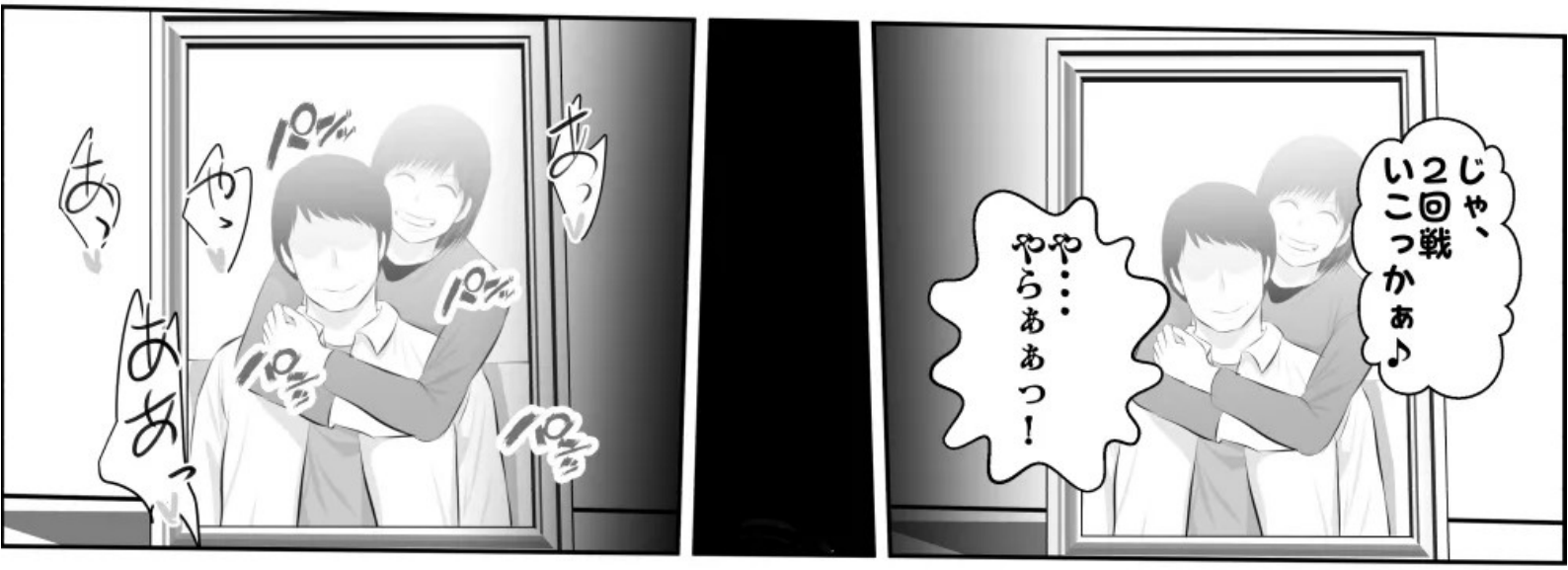

あ～
気持ちよかった♪
最高だったよ
雫ちゃ～ん♪


ふう～っ
最っこ♪
……っ


…や…
やっと…


やっと…
終わっ…ー
…
ね～え
雫ちゃ～ん


もしかして…
これで終わりだなんて思ってないよねぇぇ～？♪
ビッ
ビッ
ビッ
ビッ
フェっ!?


じゃ、2回戦いこっかぁ♪
や…やらぁぁっ！
パンッ
あっ
やっ
あぁっ


おほぉぉ～❤
んほぉぉ～❤
パンッ
あっ
あぁっ
おろしっ


いやぁ
まったく
素晴らしい♪
母娘ともども
素晴らしいっ！
最高だよ♪
あっ
くぁっ


うっ
あっ
ククク♪
君のパパに
お礼を
言いたいよ


こんなに
素晴らしい
娘さんを
世に生み出して
くれて
ありがとうって
ねぇぇ～っ♪
それダメぇぇ
アッ
やめっ
あぁぁぁっ
それダメっ
あぁぁぁぁっ


ふ～っ♪
……っ
いっ
お…
お願い…
もう…
やめ…
て…
はぁはぁ
ん～？
ねえそれ
本当に
本心～？


雫ちゃん
こぉんなに
凄い声出して
ヨガってるのに
おっかしい
なぁぁ～♪
ズッポ
ズッポッ
ぎっし
ぎっし
ぎっし
ずっ
ぐっ
ぐっ


ピタッ
おっとっと！
いけない
いけない
雫ちゃんは
もうやめて欲しいん
だったよねぇ～？w
……っ

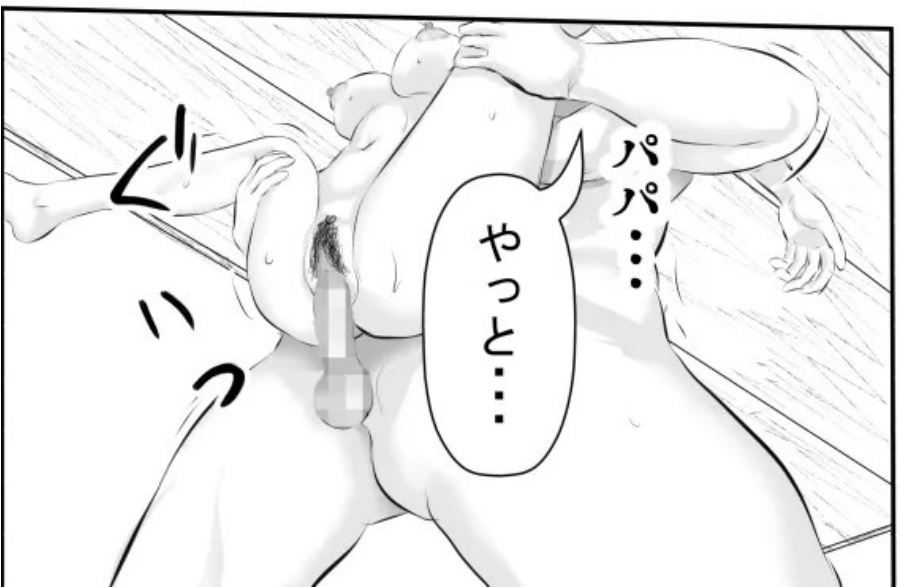

くくくっ♪
でも本当にやめちゃってもいいのぉ～？
本当はお腹の中が疼いて疼いてたまんないんでしょ～？


ほら…言ってごらん
本当はどうして欲しいんだい？
……っ
はぁ♥はぁ♥
はぁ♥はぁ♥


ほらほら本当のこと言わないと本当に抜いちゃうよぉぉ～？
雫ちゃんはそれでいいのかなぁぁ～？
ぬちゃっ


…抜か…
ない…で…


もっと…
もっと
いっぱい…
おじさんの…
オチンチンで…
雫を…
いじめ…て…
やだ…
私…
何…
言って…？


パパ…
やっと…


ああ…
パパ…
パパ…
くくくっ♪


素直になれたみたいだねぇぇ～っ!!
パ
ぎゅっ

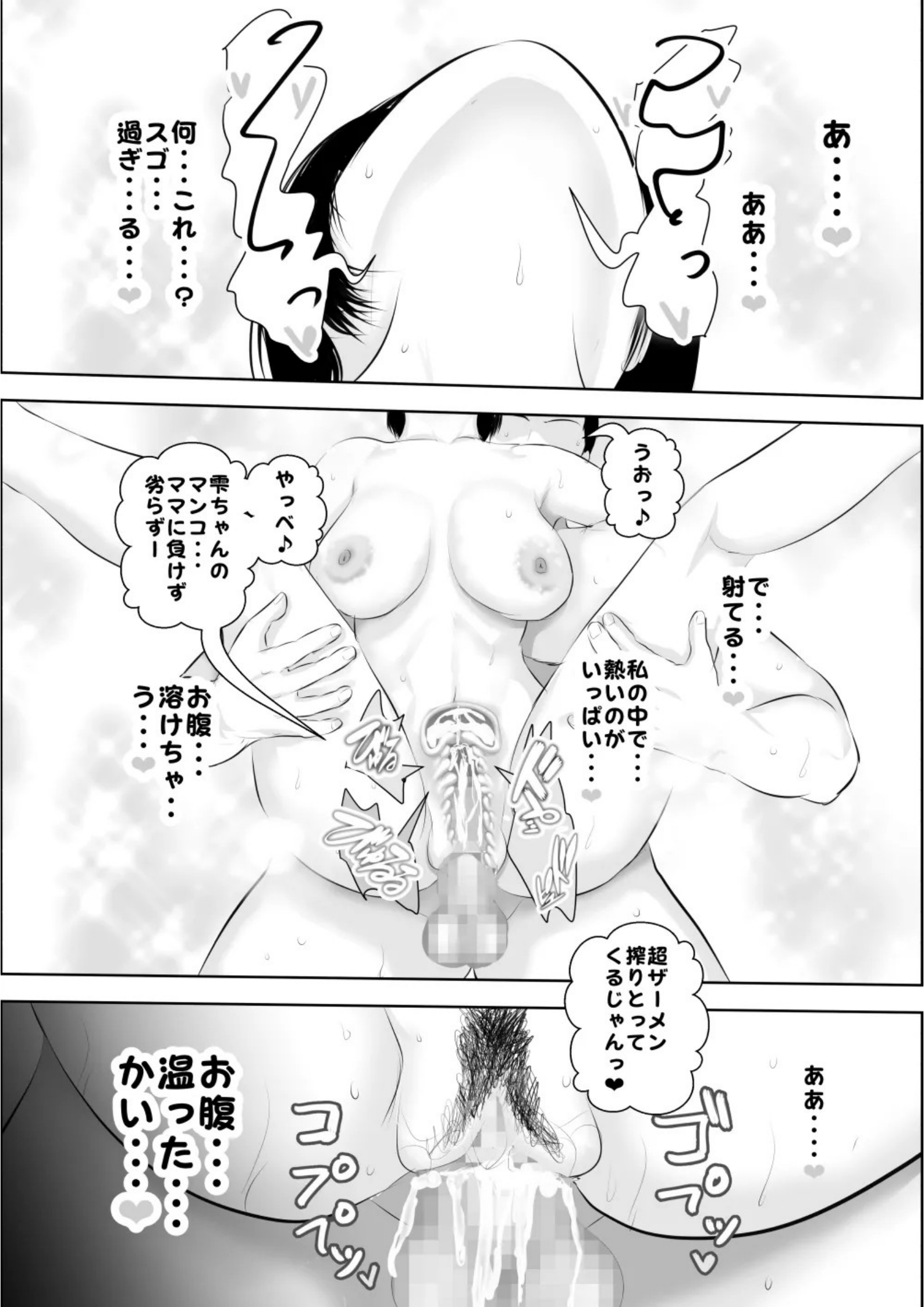

オラッ♥
オラッ♥
オラッ♥
オラッ♥
オリオリオリオリ〜っ♥


あぁんっ
気持ちイイっ
イイっ
ほらほらどうだい雫ちゃん？
やめて欲しいかい？チンポ抜いて欲しいかい？
ぢゃっ
どちゃっ
どちゃっ
どちゃっ
ぢゃっ
ぢゃっ
あぁあぁっ
もうダメぇぇっ
ぢゃっ
ぢゃっ
やだっ抜いちゃやだっ
お願いっイかせて
イかせてぇぇっ




さあぁ
それでは
神の力
とくと味わい
なさい！
これが…
これが
快楽の極みー
パン
ぐっ
ぐっ
ぐっ


法悦ですっ♡
おおおおおおおおおおっ
ビクッ
ビクッ
びくっ
びくっ
ドスッ
ドスッ
ぷしゃっ
ぷしゃっ


あ……
ああ……
ビクッ
何…これ…？
スゴ…
過ぎ…る…
うおっ♪
で…
射てる…
私の中で…
熱いのが
いっぱい…
やっべ♪
雫ちゃんの
マンコ…
ママに負けず
劣らずー
お腹…
溶けちゃ…
う…
ああ……
超ザーメン
搾りとって
くるじゃんっ❤
ゴプッ
コプッ
お腹…
温った…
かい…

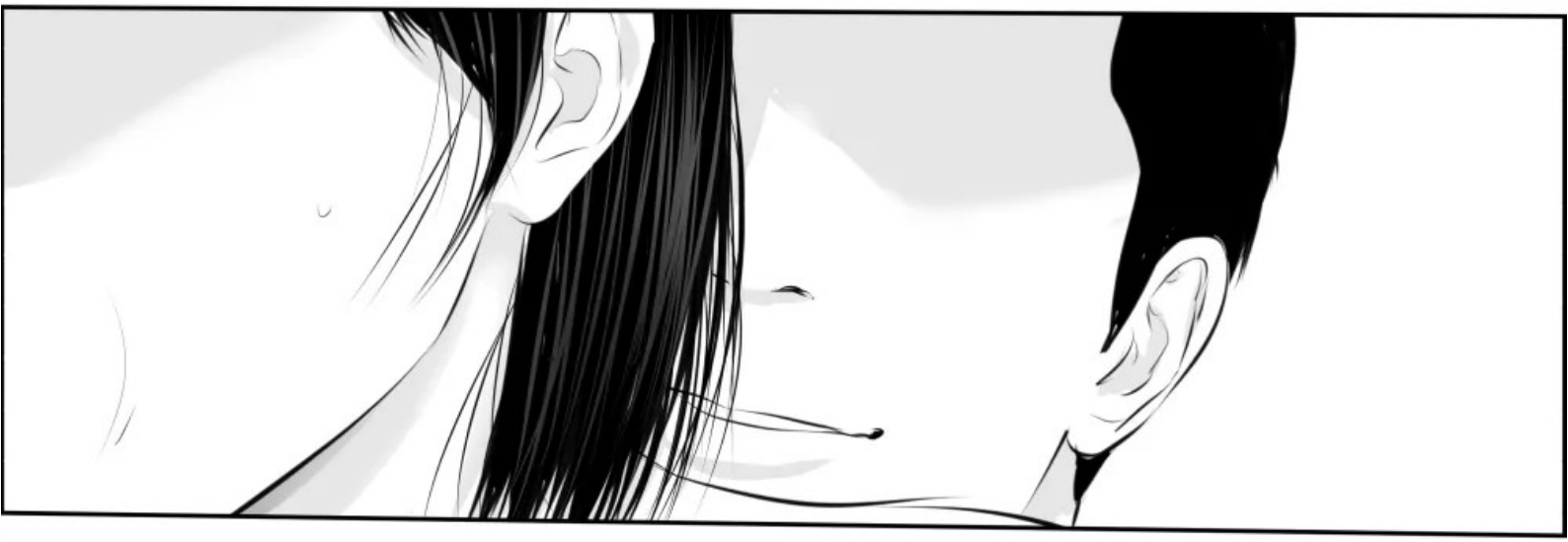

ククク♪
これでもう僕たちは仲良しだね♪


ほぉらっ見てごらん雫ちゃん


零ちゃん
とぉ〜っても
Hな顔してる
よぉ〜♪


え……？


これ…
私…
なの…？
はぁ♡
はぁ♡
はぁ♡




ねえ
雫ちゃん
ニチャアア


あぁっ♥
くぁぁっ♥
はくっ
はくっ
はくっ
ヒクヒクッ♥
ヒクヒクッ♥
これから
1週間
もっともっと
仲良く
なれるように
頑張ろうね❤


はくっ
はくっ
はくっ